

議会風景



▶ 令和6年12月 一般質問

▶ 令和7年2月 予算特別委員会

■ 令和7年度各会計予算について

令和7年度各会計予算及び関連議案合計47件を、要望14件を付して認定、承認しました。

(要望事項の一例)・医療的ケア児を在宅で介護している家族の負担を和らげるため、医療型短期入所の受け入れ体制の強化に努められたい。

・老朽化に伴う下水道管を含む道路付帯設備の調査を継続しながら、適切な維持管理に向けて取り組まれたい。

○『エコノバ(資源回収ステーション)』の取り組みが広がっています！

- ・『エコノバ』とはプラスチックの「まわり続けるリサイクル」を実践し、「世代を超えて新たな交流が生まれる拠点」を目指しています。
- ・灘区では、せいとく、つるかぶと、にしごう、ひえだ、なぎさ、にしなだ、たかは、おうじ、とが、の9か所の地域福祉(地域交流)センター等で開設されています。(2025年3月現在)
- ・使い捨てカイロのリサイクル実証実験も始まっています。ぜひご利用ください。



★ 毎月末 市政報告会を開催しています。
電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

討議資料

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通 2-2-8 まどかビル2階東

TEL: 070-1930-2368 FAX: 078-271-3707 mail: info@isayama-daisuke.jp

神戸市会議員・灘区選出

いさやま大介

活動報告

プロフィール

教員の両親から生まれる。
神戸大学発達科学部を卒業。
中学から大学までは水泳部のキャプテン。(現在、神戸市水泳協会副会長)
灘区の松蔭中学と神戸海星中等高等学校で18年間教員を勤める(理科と化学)。
地元少年野球部の元コーチ、地域こども水泳教室の現コーチ。

2015年、19年、23年神戸市会選挙連続当選、現在3期目。
教育こども委員会所属(2025年3月現在)

議会活動のかたわら、駅頭活動と週末の地域周りを現在も欠かさず継続中
教員経験を活かし教員の多忙化対策等、教育全般の環境改善に全力活動中。

発行元

こうべ未来市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 1号館 27 階
TEL: 078-322-5844 FAX: 078-322-6161

Vol.38

ダブルケア(育児と介護の両立)への支援は?!

一般質問

一般質問
のポイント

- ☑ 2016年の内閣府の調査によると、育児と介護を同時に担うダブルケアを行っている人は全国で約25万人と推定される。
- ☑ 育児と介護のケアを同時に担う市民に対する支援についてどうなっているか。
- ☑ 他都市の例にならない、相談体制を含めた総合的な支援を進めるべきでは。

副市長：相談窓口として、介護は、「あんしんすこやかセンター」が中心となり、育児は、各区のこども家庭支援室、さらには地域の身近な相談場所としての児童館、おやこふらっとひろば、保育所などがある。

そちらで、介護者、保護者、家族の状況も把握するように努めてきている。

その家庭の福祉課題が複雑で困難な状況になっている場合は、

関係機関が情報共有し、チームとして家族全体の状況も踏まえた支援方針の検討・策定を行うなど、介護・育児の両面から、世帯全体にとって適切なサービスが提供されるように連携対応している。



いさやま：堺市では全区役所に育児と介護の両方を行う人へのダブルケア相談窓口を設置している。

京都府では地域包括支援センターと子育て世代包括支援センターの連携により、

育児と介護問題に関して適切なサービスを紹介できる体制を構築するとともに、

子育てに配慮したケアプラン作成を行っている。神戸市でもより総合的な支援を進めるべきである。

神戸の課題にフォーカスを！！

一般質問／予算特別委員会

○「神戸市独自のグリーンインフラ戦略」とは！！

一般質問
のポイント

- ☑ 「グリーンインフラ」とは、自然環境が有する機能を社会における様々な課題解決に活用する考え方である。
- ☑ 都市部と郊外が近接し、六甲山系が近い地理的要件を有した本市において、グリーンインフラについての計画や戦略はどうか。
- ☑ 神戸の森林の再生を強力に進めるために、広葉樹林の整備・活用などについて、国や県に協力を得られるよう働きかけるべきではないか。

久元市長：国交省のグリーンインフラ戦略とは、気候変動や生物多様性などへの対策として、自然環境が持つ機能を社会の様々な課題解決に活用するという観点であり、この観点で神戸市の施策を進めていきたい。

都心だけでなく、既成の市街地や郊外を含めた市街地における緑を増やし、長年放置されてきた民有林を含む神戸の森林の再生を図る。グリーンインフラという視点も十分に踏まえて政策の具体化を図っていく。



副市長：神戸市の森林の9割程度が広葉樹林であると推測されており、東京にある大手町の森かつてのような資源利用が停止し、荒廃しつつあることが大きな課題である。

現在木材活用を含む広葉樹林の活用、管理再開に積極的に取り組んでいる。

国や県に対して様々な形で協力を得られるように働きかけていく。

○震災 30 年関連事業（文化スポーツ局）を進めていきます！！

震災 30 年関連事業は、国内外からの多くの支援に対する感謝の気持ちをあらためて示し、また、経験や教訓などを後世やほかの被災地に伝えていくという使命を帯びています。文化スポーツ局の各事業が、5年後や 10 年後を見据えた未来へ継続していくものとなっているのか。また、

「松蔭中学・高等学校美術部」が、40 周年イベントとして

ワールド記念ホールを巨大なチョコレートとして演出するイベント（右上写真）が行われましたが、若者に事業に参加してもらおう仕組みを採り入れていくべきだと、質疑しました。



教育・子育ての充実を！！

予算特別委員会

○部活動の「KOBE◆KATSU」への移行はどうか？

現在教員が担っている部活動を、平日、休日とも全面的に地域へ移行する「コベカツ」は、2026 年9月より開始される予定です。

担う団体が集まるのか、種目により地域偏在はないのか、指導員の資質はどうか、月謝など金銭面はどうなるのかなど様々な課題があり、この議会でも多くの議論がありました。私いさやま大介は、主に教員が担ってきた中学校の大会の組織運営について取り上げました。今年度は、文化スポーツ局の方で大会運営組織のあり方を検討していくとあり、教育委員会と文化スポーツ局との連携の在り方等、質疑しました。



○民間プール活用の可能性を！！

令和7年度予算では、民間プールを活用した水泳授業を実施する学校を、自校にプールがない小学校 3 校（六甲山、美野丘など）から、原田中学校の 1 校増やし4校になります。民間プールの活用の考え方と今後活用を広げてはどうか、質疑しました。



○チーム担任制の効果は？

学級担任を固定せず、複数の教員で分担する「チーム担任制」について、令和5年度に4校、令和6年度に9校でモデル実施を行ってきていますが、令和7年度は 50 校で実施する予定です。この制度の、メリット、デメリットと実際にモデル実施をした教員の意見はどうだったのか、また現場の教員としっかりとコミュニケーションをとれているのか、質疑しました。



○継続的な不登校支援を！！

教育委員会では、令和5年7月に策定した「不登校支援の充実に向けた基本方針」において、フリースクール等の民間施設との連携を推進していくとしていますが、具体的にどのような連携を行っているのか、また、兵庫県が令和7年度予算で、フリースクール等民間施設に通う児童生徒の家庭に対して、県・市協調で月 1 万円を補助する制度を設けようとしていますが、神戸市だけ対象外としていることについてどう対応するのか、質疑しました。



○まちなか自習室って何？

カフェなど民間施設の空き時間を、中高生向けの無料の学習スペースとして活用していく「まちなか自習室」事業の狙いとスキームはどういうものか、質疑しました。

木戸 きど さだかず

神戸市議員

活動
報告
2025.4



1974年生まれ

- 神戸大学卒業、京都工芸繊維大学大学院修了、淡路景観園芸学校修了
- 京都で植木職人として修行後、設計コンサル勤務。
国営明石海峡公園の基本設計や自治体の景観形成条例策定等に携わる。
- 兵庫県議会議員1期（2019～2023）、神戸市議員（2023～現在）

#2026年夏、はじまる。

コベカツ

保護者負担は？
グランド照明は？
安全管理は？
今の状況は？

全国が注目！

部活動は、今のままでは…限界です

- ✓少子化による廃部・休部が加速
- ✓トラブルの増加
教員不足が深刻化する中で教員が顧問となる仕組みは限界となっています。
- ✓完全17時下校により時間がとれない
準備と片づけを入れると1時間弱の活動しかとれない状況です。
- ✓子どもたちの意識の変化
ニーズは「楽しむこと」。ダンス・料理・eスポーツなどの希望があります。



男子バスケット
女子バレー
吹奏楽

これまでは
校内で選ぶし
かなかった



中学校の部活は2026年夏に終了

これからは
地域のクラブ活動へ！

KOBE♦KATSU

コベカツは校区の制限がなく、部活動に無かった新種目に参加したりと子どもたちの選択の幅が広がります。

コベカツは、全国的な部活動改革の流れの中で先駆的な役割を果たすものとして注目されています！！

コベカツの現状 — クラブ数は十分に確保できる？ —

第1次募集の結果

（第2次募集は6月頃の予定です）

申請件数／620クラブ

内訳／スポーツ・武道【443】

文化・芸術・その他【177】

参考／現在の中学校部活動数【1,108部】

教育長答弁／申請が少ないところは個別に働きかけを行い、活動団体の確保に全力を挙げて取り組みます。教育委員会が責任を持って対応していきます。

課題

地域の偏りや申請数もまだまだで、引き続きの募集・調整はこれからです。

今までにない種目の応募も目白押しです！

ボウリング、フレスコボール、居合道、カポエイラ、フェンシング、よさこい踊り、ボードゲーム、eスポーツ、ドローン操縦、釣り、農業、料理、獅子舞、着物着装、和太鼓、フラダンス etc.

詳しくはこちら⇒



ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！ 神戸市議員 木戸さだかず tel. 070-7645-4168

コベカツの現状 — 保護者負担は？

月額3,000～4,000円

- ・週に2～3回活動を想定
- ・スタッフの報酬や保険などの経費負担等

教育長答弁／学校施設やその備品を活用し、できるだけ低廉な費用設定を各団体をお願いしています。経済事情により選択肢が制限されないよう、経済的困窮家庭への支援については検討が必要であると考えています。国に対し、必要となる費用に対する財政支援を要望しているところです。

課題

経済的に会費を払えないご家庭への支援はこれから検討です。クラブに参加するためにバスや電車移動が必要になることも予想され、会費も含めて大きな負担になる可能性も。

コベカツの現状 — 活動はいつ？

平日/16:00～20:30(うち2時間程度)
土日/ 9:00～18:00(うち3時間程度)
(夏季は8:00～)

学校教育部長答弁／指導者の方で、平日の日中に活動できる方は限られると想定しており、平日の夜間の活動についても検討しています。

課題

夜間の学校開放に向けた、セキュリティロックや照明設備の設置、近隣住民の理解といったこともこれからです。

コベカツの現状 — ハラスメントや体罰はどう防ぐ？

スタッフ研修／年1回、WEB講習

- ・熱中症予防(約17分)
- ・ハラスメント防止(約50分)
- ・留意すべき事項(約10分)
- ・安全管理(約10分)

教育委員会総務課回答／基本的には団体での対応になりますが、団体で対応できない場合や、保護者から直接問い合わせがあった場合などは、教育委員会が対応していきます。

課題

「神戸市体罰を許さない学校づくり検討委員会」でも懸念の声が。トラブル対応に教育委員会がどこまで関われるのか、専用の相談窓口設置をとの声もあがっています。

コベカツの現状 — 今後のスケジュールは？



コベカツに関わってみませんか

資格の有無に関わらず、地域の方々や保護者などもコベカツに関わっていただけます。

コベカツについて
詳しくは→
(コベカツ特設HP)



ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！

神戸市会議員 **木戸さだかず**

〒654-0142 電話/070(7645)4168
友が丘1丁目109番地 メール/k.sadakazu@gmail.com

コベカツは、まだまだ決まっていないことや課題も沢山ありますので、これからも市会でしっかりと議論していきます！

編集・発行／こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL: 078-322-5844 FAX: 078-322-6161

いとう 神戸市会議員 伊藤めぐみ



プロフィール

- 谷上幼稚園、谷上小学、山田中学校、夢野台高校40回生
- ノートルダム清心女子大学
- 神戸市立中学校教諭、大手前大学職員 等
- 神戸みなとライオンズクラブ
- 北神戸軟式少年野球連盟顧問
- 菊水山登山会
- 親鳥会



こうべ未来市会議員団ニュース 2025年 春 40号

神戸市政のこと、お困りのこと
いつでもどんなことでも
ご相談ください!

神戸市会議員として10年3期2年目の議会活動

今年度は、建設防災委員会委員長を拝命し、建設局・水道局・消防局・危機管理室の所管事項を中心に取り組んでいます。お住まいの地域で「街路樹が繁茂して防犯面で不安」「地域の配水や漏水のこと」「防犯カメラを設置してほしい」「街灯を設置してほしい」など、お困りごとのお声を取り上げて改善に取り組んでいます!

『水道・下水道管と街路樹の安全対策を!』 建設局 水道局

埼玉県八潮市で、下水道管の破損が原因で発生した道路の陥没事故。神戸市北区でも以前に、道路陥没事故がありました。また、昨年12月には大丸神戸店近くで街路樹が倒木する事故が発生しました。現在、神戸市内に危険個所がないか緊急点検を行っています。水道管や下水道管の更新工事には多額の財源と、将来への計画性が必要です。また市内1100本余りある街路樹の状態を確認し続けるためには、機器の導入も含め、新たな点検の仕組みが必要と考えています。引き続き、安全なまち神戸のために、取り組んでまいります!



委員長として委員会運営をしています 2025/2/19

地域と市民のみなさまの安全を守る神戸市!

- 危機管理室** 危機対応・防災体制整備
地域安全推進・防犯対策
- 建設局** 河川/道路管理・下水道・公園
王子公園再整備本部
王子動物園・建設事務所
水環境センター・海岸・広域幹線道路本部
- 水道局** 配水課・上ヶ原・千河浄水所・
水質試験所・
東部/西武/北部水道管理事務所
- 消防局** 予防部・警防部・
市民防災総合センター・消防署



神戸市消防出初式
2025年
神戸市消防
出初式
神戸市消防出初式~2025年の安全を願って
北消防団のみなさまと、職員する久元神戸市長
2025/1/5

BE KOBE
震災30年を
未来につなぐ



『教職員の長時間労働の是正を!』

神戸市会から持続可能な学校の実現を求める意見書を提出



本会議で、提案議員を代表して
主旨を説明しました
2024/12/4

学校現場では教員希望者の減少、病休退職者や、早期退職者の増加などで、クラス担任が不在になるなど、深刻な教職員不足となっています。今後この状況が続いていくと、持続可能な学校が成り立たなくなる懸念があります。給特法(『公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法』)が適用される教員の、長時間労働が是正され処遇改善されるよう、多くの議員の賛同をいただき、神戸市会から国への意見書が提出されました。

『持続可能な学校の実現を求める』意見書

1. 教職員の負担軽減を図る観点から、国として具体的な業務削減策を示すこと。
(1) 学習指導要領の内容を精選し、国が定めた標準授業時数内で収まらなくなっている「カリキュラム・オーバーロード」の実態を改善すること。
(2) 教職員が文書処理に費やす時間が長時間労働の一員となっていることから、国が教育委員会や学校に送る文書を削減すること。
2. 教職員定数を改善すること。
3. 地方自治体での取組が確実に進むよう、人の配置・確保も含め、推進のための必要な財源確保等を行うこと。

伊藤の想い

私が中学校教員をしていた頃から教員の働き過ぎは問題でした。長時間労働が少しずつ改善されているものの、教職員の健康な働き方のため、子どもたちの学びを保障するためにも、取り組みは喫緊の課題であり、もう待たないだと考えています。

学校
お困りごと
ポスト



学校に相談しにくいことや教育全般の意見や要望、
どこに相談すればいいかわからないことなどがありましたら、
右記QRコードから教育委員会までご意見をお聞かせください。



北区トピックス Kita Ward Topics

有馬温泉 有馬温泉駅の リニューアル

4月の神戸空港国際化も間近な2月6日、和の雰囲気にあふれた有馬温泉駅のリニューアル工事が完成しました! 国内外から多くの観光客が訪れ、ますますにぎわいまちづくりのため、環境整備を継続していきます。六甲山や有馬三山の森林浴や登山も楽しんでいただき、有馬温泉のお風呂に入ってさらに元氣になっていただけたとうれしいですね。



有馬温泉駅再整備工事竣工
お披露目式へ
2025/2/6



駅内に新たに
汚れた登山靴を
洗えるスペース

鈴蘭台 エリア 新北区文化センター 新北図書館 鈴蘭台幹線の整備

鈴蘭台の幹線道路や兵庫商業高校跡地の整備が進められています。小部小学校周辺エリアでは、学校前の道路の道路線形を改善し、校門から鈴蘭台環状線に至る区間に新たに歩道を整備し、歩行者の安全確保が図られます。



鈴蘭台駅北地区まちづくり

詳しい状況はこちらをご覧ください



岡場 エリア 岡場駅前広場の 再整備が 進められています!

- 伊藤の要望
- 有馬警察署有野交番を
駅前に移設し、
市民の安心と機動的に
動けるように!
 - バリアフリーの動線と、送迎車のス
ムーズな転回を!
 - 周辺は路上喫煙禁止エリアのため吸
い殻ポイ捨ても多い。
喫煙スペースの整備も併せて検討を!



箕谷 エリア

国道428号線(箕谷北工区)“トンネル整備”が進められています!

新神戸トンネルを出て右折した小橋(こはし)付近から日の峰5丁目交差点付近までの間、約1kmにおいて、トンネルによるバイパス整備を行っています。この区間にある青葉台から箕谷小学校へ通う子どもたちの通学路の安全確保についても非常に重要ですので、対策を求めました。また、地元の下谷上自治会からも要望がある、片道1車線の「小橋交差点」では右折する車が停車するため車列が発生し、せっかく新しいトンネルが出来ても、その手前で渋滞してしまうことが想定されます。



令和6年度
決算局別審査で
建設局に質疑
2024/10/2

伊藤の質疑 2つ目の北建設事務所が、令和9年度に現在の箕谷第2駐車場の敷地に開設される予定であり、この「小橋交差点」において、右折レーン拡幅など、交差点改良が必要だと考えるが、建設局の見解は?

建設局副局長の答弁 小橋の交差点は、新神戸トンネルからこのたびのバイパス区間につながる重要な場所に位置しているため、今回の事業に合わせて、交差点の形状等見直しをしてみたいと考えています。今後、具体的には公安委員会との協議を進める中で、併せて御指摘の右折レーンの設置の可能性につきましても、検討してまいりたいと考えております。



箕谷駐車場跡地に2つ目の北建設事務所が建設されます!
※3/14で駐車場は営業終了

2025
4/18~

韓国・中国・台湾を結ぶ週40便運用開始!

神戸空港は国際空港へ!



神戸空港 国際チャーター便の就航 好調な国内線と共に、国際空港として生まれ変わります!

2006年の開港から19年が経過する神戸空港が、関西エアポートの運営により2025年4月18日から国際チャーター便が運用開始されます。神戸と韓国・中国・台湾を結ぶ週40便から運用を開始し、今後の就航路線の拡大と5年後の2030年には国際定期便の運用に向けて、安全運行できるように取り組んでいきます。

神戸から西のエリアの中国四国からの航空需要を喚起しながら、各国から神戸に来られるインバウンド客が神戸を日本の玄関口として経済波及効果が発揮できるよう、インフラ整備を進めています。

国際チャーター便の運航ダイヤ(通常)

到着時刻/出発時刻	都市	運航日	航空会社
10:00 着 / 11:00 発	ソウル(仁川)	毎日	大韓航空
10:00 着 / 11:00 発	台北(桃園)	火・木・日	スターラックス航空
		月・金	エアー航空
12:30 着 / 13:30 発	台中	毎日	スターラックス航空
15:00 着 / 16:00 発	南京	毎日	吉祥航空
17:30 着 / 18:30 発	ソウル(仁川)	毎日	大韓航空
18:00 着 / 19:00 発	上海(浦東)	毎日	吉祥航空

*航空会社による関係国政府の許認可の取得等を前提

伊藤♡想い

2025年は、国際都市神戸の新たな飛躍の年となります。空港の国際化により市内経済をさらに活性化させ、滞在型観光もすすめることで、経済波及効果を最大限に発揮できるように、神戸市の観光施策や交通インフラ整備などと共に取り組むことが重要です。

神戸の海沿い ウォーターフロントエリアがにぎわいます!

1万人規模の“ジーライオンアリーナ神戸”が開業

バスケットボールチーム神戸ストークスの本拠地として、またコンサートをはじめとした大型イベントが行われるアリーナが完成し、4月に開業します。たくさんの方が三宮から海沿いのウォーターフロントエリアまでを行き来することになり、その経済波及効果も大きいです。

伊藤めぐみは、安全に通行できて楽しめる“ウォークラブルなまち神戸”を提案してきました。さらに工夫しながら、神戸のまちを訪れる方が楽しめるまちづくりを進めていきます。



神戸ウォーター
フロントエリアの
情報はこちら



“ジーライオンアリーナ神戸”が開業



令和7年度 神戸市予算のご紹介



神戸の子どもたち 子育てするなら神戸!神戸の子どもたちの笑顔のために!!

人への投資をすることで、神戸のまちはさらに豊かになります!

ライフステージに応じた切れ目のない支援をしています。保育所に入れない待機児童となることがないように、学童保育も心ゆたかに放課後や長期休みを過ごせるように、取り組んでいることが評価され、『共働き子育てしやすい街ランキング1位』に選ばれました! 来年度もさらに、病児保育を拡充、こべっこウェルカム定期便で定期的に育児用品を配達、学校給食費の負担軽減、学童保育の充実、不登校児童生徒への支援、コベカツ(中学校部活動の地域移行)に取り組めます。

『こべっこウェルカム定期便』は
“神戸で生まれた赤ちゃんを祝福し、
ともにすこやかな成長と笑顔を見守ります!”



こどもと
KOBE



共働き子育てしやすい街
ランキング全国1位
(日経BP調べ)



神戸の山 次世代へ豊かな森を引き継ぐ、里山や森林の整備で資源の循環!

手を入れず荒れ放題の緑をよみがえらせる取り組みです!

昔はげ山だった六甲山も、植林することで緑豊かな山となりました。しかし森林や里山も、人の手を入れて余分な木や枝の伐採や下刈りなど整備しなければ、荒れ果ててしまいます。近年の豪雨にも山の土砂災害を防ぐためにも、森林整備は欠かせません。



こうべ森と木のプラットフォーム 模式図



久元市長へ予算要望 2024/12/16

神戸市立丸山中学校の校舎にあり、発災時刻の午前5時46分まで止まっています

震災の時の時計大時計は、神戸市立丸山中学校西野分校(夜間中学校)の校舎にあり、発災時刻の午前5時46分まで止まっています

毎年行っている久元市長への予算要望を、今年は阪神淡路大震災から30年の節目であり、災害の記憶や教訓が、発生から約30年で風化し始めるという「30年限界説」を打ち破るため、震災を知らない世代にも継承していくことを要望しました。市長も同じ意見でした。大切な震災30年を未来につなぐ取り組みを継続していきます!

伊藤♡想い

2025年1月17日は震災から30年。決して忘れない!風化させない!後世に伝え続けるよう取り組み続けます!

こども家庭局 どの街より“子どもにやさしいまち神戸”をめざしています!

北区から市外の高校へ通う高校生にも対象拡大!
半額補助が実現しました

高校生等の通学定期券補助

《22億7,100万円》

◆市外高校:1/2補助に拡充

(12,000円/月の基準額を撤廃、
R7.4月~)

◆市内高校:無料(R6.9月~)

実現!



高校通学定期券の拡充を求めました!
2024/2/27

北区の高校生たちの格差が広がる懸念から、
昨年2月の予算委員会で
「高校生等通学定期券補助」の拡充について
質疑し、このたびの予算で反映、拡充されました!



伊藤の質疑
令和6年9月より[市内の高校に通学する生徒を対象]に[定期券代全額を補助]する制度が大幅に拡充されます。残念ながら[神戸市内の高校に通学する生徒が対象]です。市域外に通学する場合、例えば北区から三田市、西宮市、三木市などの高校に通学場合は、今まで通り[月額1万2千円を超える額の半額を助成する制度]の適用となります。

北区在住の高校生にとっては、地理的条件から、距離が近い市内の高校だけを選択肢にできない事情があります。神戸市と近接する、三田市へ毎年平均約220人、三木市へ約10人の生徒が進学しています。こうした現状を見ると、隣接市の高校に通学する生徒に対しても、経済的支援の観点から、全額補助するべきではないでしょうか?

こども家庭局長の答弁では、「来年度の状況を見ながら検討する」とのことでしたが、神戸市に住む高校生たちに平等な施策をとという北区のみなさまの要望の声もあり、高校への通学定期券補助の半額助成へ、拡充が実現しました。



高校生の通学風景

伊藤♡想い
子どもたちは、進学先を選ぶとき(学びたいことを学べる高校)を、(それぞれの学力に応じて)、(家庭の経済状況を考えながら)選んでいます。神戸市内の高校を選択してもらうことで、市内の高校を守るとともに、神戸市に住む子どもたちの中で不平等が起こらないよう、これからも取り組みます!



公園の駐車場を安全に配慮した上で、少年野球や様々な利用される方の利便が図られるように整備してください。



子育てと教育・福祉の充実をめざします

神戸市議員
(東灘区選出)

やの こうじ

市会報告

事務所：神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207
TEL/FAX 078-841-2255
✉ yano.koji2018@gmail.com
市議会議員ホームページ▶ <https://kobe-miraisai.jp/>



編集・発行：こうべ未来 市議会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

令和7年【2月議会】予算特別委員会開催 日程(2月27日～3月17日)

予算特別委員会での健康局、福祉局に対する質疑の一部を、以下にご報告させていただきます。
神戸市政における市民のみなさまからの多種多様なお声の解決に向けて、今年度も機会ある度に本市に声を届けてまいります。

引き続き、安全・安心な神戸・東灘のまちをめざして、力を尽くしてまいります。



質疑の様子



健康局への質疑 (3月3日)

1. 節目の歯周病検診について



神戸市の各種検診

質問 国民皆歯科検診の実現に向けて、現在40歳、50歳、60歳を対象に実施している歯周病検診を、若い世代まで拡大させることはできないか。

答弁 まずは30歳の追加をするべきと考えている。歯科医師会などの専門職、専門家の意見も聞きながら検討していきたい。

要望 どんどん寿命が延びていく中で、口腔ケアが非常に重要である。ぜひ30歳や20歳での検診拡大の検討をお願いしたい。

2. #7119の広報・啓発について

質問 この度の県域化により、市民に対する広報啓発まで県任せになってしまうのか。広報啓発については、神戸市としてもしっかり続けるべきではないか。

答弁 神戸市民への広報啓発は県任せにはせず、今後も必ず増えていく救急需要を、少しでも適正化に向かうように努めていきたい。



救急車を利用する前に

要望 小学校の教頭時代に、保健室から#7119に問い合わせをした経験がある。119番通報はハードルが高く、#7119なら判断を仰げることから、引き続き周知に努められたい。

3. こどもの自殺対策について



神戸市の自殺対策

質問 全国的にも本市においても、こどもの自殺が増加傾向にある。子どもに対して、さまざまな形での相談の機会を設けることが大切ではないか。

答弁 今後も相談機会を確保し、子どもにとって身近な大人が、SOSを受けとめることができるよう、啓発研修等の充実で自殺対策の推進を図っていきたい。

要望 市内中学校でも生徒の自殺未遂やリストカット、オーバードーズが起こっている。中学生や小学校の高学年児童にも、自殺予防の教育を進めていただきたい。

福祉局への質疑 (3月4日)

1. 身寄りのないシニア世代の支援について



エンディングプラン・サポート事業

質問 今年10月より終活総合相談窓口に加え、緊急連絡先などの情報を行政に登録できる制度が創設される。現段階で、その対象者や登録できる情報、提供先についてはどのように考えているのか。

答弁

登録情報は、本籍地、緊急連絡先、葬儀納骨、住宅の解約や各種支払い等の死後事務委任等の契約内容、エンディングノートや遺言書の保管場所等を、また提供先は、医療機関、消防、警察、福祉事務所等の関係機関や事前登録連絡先に対して、登録者の情報提供を想定している。

要望

元気なうちに将来のことを考えて準備する終活を、ご本人様の意思に沿った形で、死後の手続きが円滑にスムーズに進むよう支援をお願いしたい。

2. 介護人材の確保について



こうべdeカイゴ
(介護人材確保プロジェクト)

質問

「介護保険施設実態調査」の結果から、現場の方々は、特に働きやすい職場づくりや、仕事のやりがいの発信などを求めているが、これらの声に本市はどのように応えているのか。

答弁

介護専用のWebサイトを立ち上げ、行政の支援制度の紹介や働きやすい職場環境の事例、外国人向けページを作って、神戸市の介護職として働く魅力を発信している。



要望

介護現場から行政への期待が高い「職員のキャリアアップ支援」「潜在的介護福祉士等の再就職支援」等も、あわせて取り組まれたい。

3. 障がい者の見守り



障害者地域生活支援拠点

質問

神戸市では、同居者がいない方等を障害者見守り支援事業の対象としているが、障がいをお持ちの方を介護する家族の心身の負担を緩和する視点も必要ではないか。

答弁

取りこぼしなく障がい者の見守りができるような支援体制を作り、同じく介護する家族の方も負担がないような関わりも、引き続き検討していきたい。

要望

一番避けなければいけないことは、ご家族が孤立化することである。いろんなお困りの市民の方がいらっしゃいますので、お助けをお願いしたい。

4. お悩みハンドブックについて



お悩みハンドブック

質問

適切な支援施策・窓口を紹介する「神戸市版・お悩みハンドブック」の利用を促進するために、どのように市民に周知しているのか。

答弁

福祉的な相談機関だけではなく、市税、水道料金等の滞納相談窓口の職員や保育士さんなど、様々な市民と接する方々に対しても周知している。

要望

神戸市のホームページや公式ラインのトップページに、お悩み相談窓口の案内が見当たらない。是非ともトップページに、相談案内が掲載されるよう努めていただきたい。

実現(予定)に結び付いた主な25の案件

令和6年度に本市とかわり実現(予定)につながった、主な25(にっこり)の取り組みを、報告させていただきます。
今年度も引き続き、**市民のみなさまからの小さな声にも寄り添いながら**、誠実に努めてまいります。

- 1 高校生等通学定期券補助の拡充(市外高校通学の補助基準額を撤廃し半額補助に)(QRコード)
- 2 市営魚崎新堀住宅跡地への障がい者グループホーム整備開始【2027年4月頃(運営開始予定)】(QRコード)
- 3 子育て応援駐車スペースの整備と駐車台数の拡充(荒田公園、三宮中央通り、大倉山駐車場)
- 4 ダイエー店舗にてヘルプマークの配付開始(大手食品スーパーとして全国初)(QRコード)



1 高校生等通学定期券の補助制度



2 市有地を活用した共同生活援助事業所整備事業



4 ヘルプマーク・ヘルプカード

- 5 防犯カメラの増設 ①通学路・駅周辺1000台増設 ②住宅街に200台追加設置
- 6 令和6年能登半島地震における被災地(穴水町)への職員の中長期派遣【仮設住宅入居者の健康管理支援業務】
- 7 LINEを活用した災害時の情報共有システム「神戸市災害掲示板」の運用
- 8 第30回神戸ルミナリエの1月開催(1月24日から2月2日まで)
- 9 神戸港ウィークエンド花火の定期開催と事前の周知
- 10 来訪者を多く迎える三宮駅北側への新しい喫煙所の開設



12 小学校でのフッ化物洗口液の配布事業



13 KOBE◆KATSU(コベカツ)

- 11 平野小学校区におけるバス路線休止に伴う代替通学手段の確保への対応
- 12 小学校でのフッ化物洗口液の配布事業の全校展開(QRコード)
- 13 「KOB◆KATSU」の推進(中学校部活動の地域移行)(QRコード)
- 14 小学生への学年(チーム)担任制の導入 50校予定(昨年度はモデル実施9校)
- 15 教職員のメンタルヘルス対策の拡充
- 16 学校施設のバリアフリー改修
 - ①エレベーター設置: 4校(藤原台小、横尾小、千代ヶ丘小、白川台中)
 - ②ユニバーサルトイレ設置: 21校
 - ③スロープ等による段差解消: 15校

(六甲アイランド)

- 17 六甲アイランド活性化の予算化【399,635千円】
 - ①マリンパークの再整備(海釣り広場・親水空間等)
 - ②プロジェクションマッピング作品コンテストの開催
 - ③AOIA跡地の活用に向けた基盤整備
 - ④六甲アイランド公園・シティヒルの再整備
- 18 神戸ファッションプラザ ①神戸ファッション美術館図書館内への図書返却ポストの開設 ②プロジェクションマッピング運用開始
- 19 島内の整備 ①六甲アイランド運動公園北東交差点街灯設置 ②神戸ファッションプラザヤマガスタ前南北歩道修繕
- 20 神戸ファッションモール内に、無料で一時保育が利用できるコワーキング施設の開設(QRコード)
- 21 六甲アイランド出張所の設置(マイナンバーカード関連手続きを中心とした窓口サービス)
【令和7年度中】

- 22 阪神青木駅東側の古堂交差点改修完了
- 23 国道2号線イトマン前の樹木の剪定
- 24 御影柳公園の高木の剪定
- 25 深江浜町1号線歩道の隆起力所の修繕



17-①マリンパークの再整備(イメージ)



20 あすてっぷコワーキング 六甲アイランド



8 第30回神戸ルミナリエ



9 神戸港ウィークエンド花火



22 古堂交差点



23 街路樹剪定後の様子

神戸ファッション美術館 ライブラリーに 神戸市立図書館の返却ポストを設置します

利用開始日 2024年4月25日(木)

利用可能時間 10時から18時
※ライブラリーの開館時間中にご利用いただけます。
休館日は利用できません。
《神戸ファッション美術館の休館日》
月曜日(祝祭日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始

設置場所 神戸ファッション美術館 3階 ライブラリー入口

返却できる本 神戸市立図書館等で借りた 神戸市立図書館の本

ご注意ください
返却ポストには、図書と異なり、雑誌や写真集の冊子には対応していません。
返却の際は「貸出中」の状態で返却してください。
お借りの際は市立図書館で返却してください。

返却本についてのお問合せ先
神戸市立東灘図書館 078-959-9772

18-①図書返却ポスト



17-④シティヒル・バスケットコート(イメージ)



18-②プロジェクションマッピング



17-④六甲アイランド公園の遊具(イメージ)



プロフィール

教員の両親から生まれる。
神戸大学発達科学部を卒業
中学から大学までは水泳部のキャプテン（現在、神戸市水泳協会副会長）
灘区の松蔭中学と神戸海星中高等学校で18年間教員を勤める。（理科と化学を教える）
地元少年野球部の元コーチ、地域こども水泳教室の現コーチ

2015年、19年、23年神戸市会選挙連続当選、現在3期目
都市交通委員会委員長（2025年6月現在）
議会活動のかたわら、駅頭活動と週末の地域周りを現在も欠かさず継続中。
教員経験を活かし教員の多忙化対策等、教育全般の環境改善に全力活動中。



発行元

こうべ未来市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 1号館27階
TEL: 078-322-5844 FAX: 078-322-6161

Vol.39

5月議会にて、一般質問に立ちました！

民生委員・児童委員の活動について

質問のポイント

- ☑ 「地域のつながり、地域力の強化」、「さまざまな課題を抱えた人びとの支援」などに取り組む「民生委員制度」は平成29年に100周年を迎えている。
- ☑ 2025年に一斉改選を迎える民生委員・児童委員の成り手不足問題はどのようにするのか。
- ☑ 多世代交流など、活動内容の充実についてどう考えているのか。
- ☑ タブレット端末を活用して民生委員活動をDX化する狙いと課題はどのようなものか。

○ 久元市長：民生委員・児童委員の成り手不足の背景として、推薦母体でもある地域活動団体も成り手不足の問題を抱えているということ、複雑・多様化する福祉課題を背景に活動の負担が増しているということが挙げられると同時に、活動があまり知られていないということも原因として挙げられるのではないかと。これまで、実費弁償額を政令市最高水準まで増額し処遇改善を行ったほか、業務の負担軽減など活動しやすい環境の整備に取り組んできた。



▶多世代交流ふれあいスペース

活動の負担軽減と担い手確保のため、本市独自の民生委員支援員制度も設けている。

民生委員活動に関心をもってもらえるよう、対応を強化していきたい。

○ 副市長：民生委員・児童委員には、地域の高齢者や障害者に加え、子供や生活困窮者、独り親世帯などに関しても身近な相談相手、また支援へのつなぎ役として積極的に関わっていただきたい。

また、民生委員の理解が得られるように、意見・提案を機能の改善や運用の見直しにつなげ、時間をかけてこのDX化を進めていきたい。

議会風景



▶ 令和 7 年 6 月 一般質問



▶ 同左



▶ 令和 7 年 7 月 都市交通委員会

海外移住と文化の交流センターについて

質問のポイント

- ☑ 「海外移住と文化の交流センター」は、2008 年ブラジル移住 100 周年に合わせて工事が着工され、翌年にリニューアルオープンした
- ☑ 元々は 1928 年に「国立移民収容所」として開設され、ブラジルなど中南米諸国への移住のための出国手続きや健康診断、語学研修など移住前の準備を行う施設であり、延べ 25 万人がここに滞在し移住していった。
- ☑ 今後の施設の保存および活用についてどうしていくのか。

○ いさやまの意見：今年日本とブラジルが外交関係を樹立して 130 周年にあたり、秋篠宮の次女佳子さまが、6月4日から 17 日の日程でブラジルを公式訪問されました。事前に同センター内にある「移住ミュージアム」にて、日本のブラジル移住の歴史などを学ばれるなど南米移住に関して日本で現存する唯一の施設としても大切と考えます。センターの機能として、移住ミュージアム事業、在住外国人支援事業、



国際芸術交流事業の三つの柱からなり、指定管理の共同体はそれぞれ特徴を有する団体で構成されています。

ゆかりのあるブラジルにちなんだイベントを開催し、「海外移住と文化の交流センター」の周知と訪問機会を増やすべきと考えます。市内の喫茶店等に協力してもらい、センター1階のカフェスペースを有効活用すること、修学旅行の行先として積極的に PR する等、経済観光局との連携を提案しました。

またセンターには「芸術を活かした創生の広場」があり、「C.A.P. (NPO芸術と計画会議)」を中心として芸術家たちが集まり様々な活動が行われています。北野エリアに点在する「Artist in Residence KOBE」、神戸北野美術館、プロジェクト「KITANO THE MAGNET」などのアーティストが活躍する拠点との連携を密にする取り組みを、神戸市としても支援・協力するべきと考えます。

神戸港開港以来の国際都市として継続し、神戸空港が国際化した本市において、この施設があることに誇りをもち、光をあて維持するために、施設においても収益化できる仕組みを、今後構築して欲しいと考えます。

積極的な視察活動を継続しています！

神戸市西区にある兵庫県盲導犬協会へ視察に行き、盲導犬1頭あたりの育成費用の工面や育成期間などのお話をお聞きしました。

全国で 768 頭、兵庫県で 28 頭いますが諸事情により減少傾向だそうです。

ICT を活用して道案内を行う方法含め、多岐にわたる政策を調査していきます。



★ 定期的に市政報告会を開催しています。電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通 2-2-8 まどかビル 2 階東

TEL : 070-1930-2368 FAX : 078-271-3707 mail : info@isayama-daisuke.jp

討議資料

子育てと教育・福祉の充実をめざします

市会報告

神戸市会議員
(東灘区選出)

やの こうじ

編集・発行: こうべ未来 市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1
TEL: 078-322-5844
FAX: 078-322-6161



先日の第1回定例会市会にて会派を代表し、市長や教育長に以下の質問を行いました。当日の質問の様子は、QRコードからご覧ください。

引き続き、市民のみなさまの安全・安心な暮らしを守るために、小さなお声にも寄り添いながら、市政に反映できるように努めてまいります。今後とも各種ご意見、ご提言を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

今年度の主な役職



常任委員会 … 教育子ども委員会 (学校、保育所などに関すること)

特別委員会 … 未来都市創造に関する特別委員会

こうべ未来市会議員団 … 政務調査会長



第1回定例会市会【5月議会】開催 日程(5月26日～6月10日)

1. バリアフリーの視点をふまえた都心・三宮再整備の推進について
2. ウォーターフロントエリアにおける夜の賑わい創出について
3. 子どもたちの教育環境の充実について

スクール・サポート・スタッフ
や校内サポートルーム支援員
など学校関係スタッフの拡充
他



質問の様子



東灘区役所・六甲アイランド出張所 (今秋に開設予定)

○出張所での対応予定業務

- ① マイナンバーカード関連手続き

電子証明書の更新、暗証番号の再設定、
マイナンバーカード交付申請補助等

- ② スマホ相談窓口

神戸市の便利なデジタルサービスの紹介、スマホ相談

※期日前投票は、引き続きファッション美術館で行います



郵便はがき



料金別納郵便

教育
子育て
福祉改革

子育てと教育・福祉の充実をめざします

神戸市会議員(東灘区選出)

やの こうじ

市政のご相談・問い合わせ先

〒658-0054 神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207

TEL 080-6111-9971

✉ yano.koji2018@gmail.com

木戸 神戸市会議員 さだかず

活動
報告
2025.10



1974年生まれ

- 神戸大学卒業、京都工芸繊維大学大学院修了、法政大学法学部卒業
- 京都で株式会社として専任、設計コンサル勤務、
国家指定伝統工芸品の基本設計や自治体の観光形成策策定等に携わる。
- 兵庫県議会議員1期（2019～2023）、神戸市会議員（2023～現在）

ご存知、 ですか？ 神戸市カメラ

神戸市マンション女性刺殺事件 どう身を守ればいいのか…

神戸市中央区のマンションで8月20日夜、女性（24）が刺殺された事件は、22日に容疑者（36）の逮捕に至りました。逮捕には防犯カメラ（神戸市カメラ）が非常に大きな役割を果たしましたが、容疑者は事件3日前から複数の女性の女性を物色、尾行していたという報道も、このような犯人から逃れるには、それぞれで気を付けるしかないのが現状ですが、市内各所に設置する神戸市カメラに、もっと防犯の抑止力を持たせていくことも必要です。



増加傾向の刑法犯

刑法犯（刑法で処罰される犯罪人）の認知件数は、平成14年をピークに減少し続けてきましたが、コロナ禍以降は少しずつ増え、令和6年はコロナ禍前を上回る件数になり心配な状況となっています。

検挙率はコロナ禍以降下がり気味。

認知件数は増加傾向で、令和6年はコロナ禍前を上回る。



刑法犯の認知件数・検挙率の状況（神戸市）

年々高まる防犯カメラの役割

一方で、犯人検挙率はコロナ禍の中、悪化していましたが、令和6年は若干回復しました。

た。犯人検挙に大きな成果をあげているのが防犯カメラです。以前は「隠れ場所」による検挙が多でしたが、令和2年以降は「防犯カメラなどの画像の確認」による検挙がトップとなっています。

防犯アプリの登録者が増えています!!!!



兵庫県警の防犯アプリ ひょうご防犯ネット+



不審者や交通事故などの情報が地図上に表示されるアプリです。帰宅ルートに不審者マークがあれば道を変更するなど、アプリを効果的に使って身を守ることができます。

今回の事件を受け、新規登録が急増しています。



殺人、誘拐、強盗、数々の凶悪事件発生により、防犯カメラの設置が求められる時代に

市内5,000台を超える 【須磨区は280台、R8に増設】

神戸市が設置する防犯カメラ（神戸市カメラ）は、市内全域で現在は3,000台を超える数となり、2年後には5,000台を超えるスピードで設置が進んでいます。

また、今回の刺殺事件を受け、三宮を中心とする都心エリアでは更に5,000万円をかけ100台追加することになりました。

神戸市カメラを活用した検挙事例

- R3.5 非居住建築物等放火未遂等事件（中央区）
- R4.10 窃盗事件（兵庫区）
- R4.11 居住建築物等放火事件（長田区）
- R7.8 マンション女性刺殺事件（中央区）

神戸市カメラは、子どもと女性に対する犯罪手助を目的として、通学路、駅周辺、住宅街を中心に設置されています。

特に、**個人宅の室内や庭などは、あらかじめ黒塗りしてから録画**されており、個人情報にも配慮されています。



市民アンケート（回答数1,522）

問. 街の中に防犯カメラがあることにどう思われますか？

どちらかといえば安心する



9割以上の方が安心を感じている結果に！

9月調査で実施しました

犯人を躊躇させ、事件を「未然に防ぐ」ため、さらに一歩進む取り組みを

防犯カメラは目立ってナンボ！

質問 神戸市カメラは、犯人検挙に成果をあげていますが、本来の目的である「犯罪手助」が果たされているとは言い難い状況です。監視カメラ大国のイギリスでは街のいた

るところにカメラがあることを告げる表示があります。犯人に「神戸市カメラが見ているぞ」と意識させるような表示看板の設置をすすめる必要があるのではないのでしょうか？



表示看板も目立たない神戸市カメラ【3区】

久元市長からは、防犯という観点から検討するとの回答がありました。

社会福祉法人兵庫盲導犬協会  を訪問しました！

神戸市西区にあります

少し前になりますが、本年6月に神戸市西区にある兵庫盲導犬協会に視察に行ってきました。

協会では、ワンちゃんが盲導犬になるまでの訓練の様子や日常の過ごし方、引退後の過ごし方、盲導犬への接し方、一頭の盲導犬を育てるために500万円程度かかることなどを教えていただき大変勉強になりました。

尚、盲導犬協会は税金の投入が一切なく、全額寄付金で運営されています。

まだまだある盲導犬の受入れ拒否

お店や病院、ホテルなどでは盲導犬同伴で利用することを拒んではいけないという法律「身体障害者補助大法」があることをご存じでしょうか？

しかし現実には、まだまだ盲導犬の受け入れ拒否が後を絶ちません。協会でも声をあげていこうと思います。

48%のユーザーが拒否を経験

盲導犬受け入れ拒否調査2025

ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！

神戸市会議員 木戸さだかず

お名前

お電話番号

〒654-0142

須磨区友が丘1丁目109

電話：070-(7645)-4168

メール：ksadakazu@gmail.com

ご意見

編集・発行／こうべ未来市会議員団 〒650-8070 神戸市中央区加瀬町6-5-1 TEL：078-322-5844 FAX：078-322-4161

議会風景



▶ 令和7年9月 決算特別委員会



▶ 令和7年9月 都市交通委員会

■ 令和6年度各会計決算について

令和6年度各会計決算及び関連議案合計23件を、要望8件を付して認定、承認しました。
(要望事項の一例)

- ・防犯カメラ「神戸市カメラ」に表示看板を設置するなど、犯罪抑止の観点から整備を進められたい。
- ・「須磨ユニバーサルビーチベース」について、障がい者の利用者が更に伸びることを鑑み、その規模を拡大されたい。
- ・小中学校の体育館空調設備を更に強化されたい。



○須磨ユニバーサルビーチプロジェクトとは？

- ・須磨ビーチを障がいのある方やご家族、小さなお子さん、お年寄りなど、みんなが気軽に安心して海を楽しんでもらえるユニバーサルデザインのビーチにしようというプロジェクトです。(HPより)
 - ・ビーチマットの設置や水陸両用車椅子「ヒッポキャンプ」などのサポート器具を活用し、海への入水サポートもしています。
- この夏、学生インターンと共にボランティアスタッフとして参加しました。



▶UBP 代表と活動

○須磨ユニバーサルビーチベースとは？

- ・須磨海岸での海水浴期間、障がいのある人が無料で利用可能な更衣施設(右写真)で、多目的トイレ・シャワー室・更衣スペース等があります。



★ 毎月末 市政報告会を開催しています。
電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

討議資料

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通 2-2-8 まどかビル2階東
TEL: 070-1930-2368 FAX: 078-271-3707 mail: info@isayama-daisuke.jp

神戸市会議員・灘区選出

いさやま大介

活動報告

プロフィール

教員の両親から生まれる。
神戸大学発達科学部を卒業。
中学から大学までは水泳部のキャプテン。(現在、神戸市水泳協会副会長)
灘区の松蔭中学と神戸海星中等高等学校で18年間教員を勤める(理科と化学)。
地元少年野球部の元コーチ、地域こども水泳教室の現コーチ。

2015年、19年、23年神戸市会選挙連続当選、現在3期目。
都市交通委員会委員長(2025年10月現在)
議会活動のかたわら、駅頭活動と週末の地域周りを現在も欠かさず継続中。
教員経験を活かし教員の多忙化対策等、教育全般の環境改善に全力活動中。



発行元

こうべ未来市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 1号館 27階
TEL: 078-322-5844 FAX: 078-322-6161

Vol.40

地域コミュニティ交通の推進を！！

地域・交通

決算議会
質疑のポイント

- ☑ 神戸市では、地域に密着した公共交通として、バスやタクシーによる地域コミュニティ交通の充実を図ってきた。
- ☑ 地域コミュニティ交通は、市街地においても広がっており、地域の生活の足を守っている。取り組みの実績と課題についてどうか。

都市局部長：高齢化の進展等により、地域コミュニティ交通の果たす役割は重要となっており、令和7年9月現在で11地区で本格運行を実施している。令和6年度では、4月に北区の生野高原地域、10月に灘区の篠原伯母野山地域、西区の櫛谷地域、計3地域で本格運行を行っている。導入に当たり、事前にアンケート調査を実施し、地域のニーズに応じた運行計画を作成。地域組織による利用啓発活動などを含め、乗って支える取組などの利用促進を行っている。



▷おぼのやま号

しかし様々な課題もあり、灘区の篠原伯母野山地域では、地域組織の役員の入れ替わりに当たり、組織体制が維持できるよう、事務の引継ぎのサポートを神戸市も行ったところである。地域の実情に応じて交通が将来にわたって維持・存続できるよう、地域・運行事業者と共に、利用者の確保、組織づくりなど、様々な地域の交通課題に対して柔軟に対応する。

市政を身近に 令和7年度第2回定例市会、決算特別委員会にて質疑しました！

人口減少時代における空き家・空き地対策を！！

○人口減少時代における住宅供給の基本的方向は？！

7月に開催されたシンポジウムにて、全国的な課題として、建築価格の高騰、空き家の増加、市街地での住宅ニーズの変化が挙げられたほか、神戸市の特有の課題として、坂や路地の多い地形、震災後に形成された住宅ストックの老朽化なども指摘されていました。また、質、価格の両面でちょうどよい住宅供給をどう実現するかについての議論が行われました。

人口減少時代における現状の住宅政策上の課題の整理と

今後の施策検討について、質疑しました。

今後は、市有地等を活用し多様な住宅供給を進める方針を示し、

都市局とプロジェクトチームを立ち上げ、多様な住宅供給の実現に向けて

動き出す、とのことです。

住宅・地域



▷シンポジウム風景



▷多様な住宅供給（菜園付き住宅）

○再建築不可土地の利活用を！！

既存住宅地には、開発年代が古く、接道要件を満たさない

などの理由で再建築不可とされる土地が一定数存在しており、

空き家対策を進める上でも壁となっています。

一方で、建築基準法上の許可を受けることで建築が可能となり、手頃な住宅として再び市場に流通している事例もあるようです。

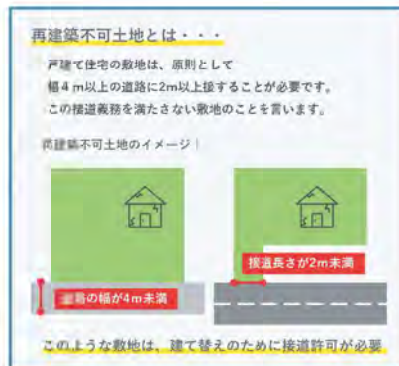
再建築不可土地を活用できれば、空き地解消と新規供給を

両立させる有効な手段となります。関係団体や不動産事業者との

連携等、どう展開していくのか質疑しました。

（以下、方策のまとめ）

- ・ 接道許可を適切に活用してもらえるよう、許可基準を積極的に分かりやすく情報提供していく
- ・ 不動産関係の団体や住宅供給事業者との意見交換を行い、許可基準の積極的な周知に努める
- ・ 敷地の状況に応じて接道許可の可能性を簡単に診断できるツールを作成、公表する



○空き家・空き地の地域利用を！！

灘区の灘中央市場では、空き店舗や空き地を地域活動の拠点や

コミュニティ農園（右写真）として利用して地域での活性化に

つながっています。令和6年度における空き家・空き地地域利用の状況、

実際に活用された事例などの成果について質疑しました。

令和6年度、バンクを通じた地域利用の活用件数は、空き家が19件、空き地が10件、とのことです。



神戸の魅力あるまちづくりを提案！！

都市・芸術・観光

○HAT神戸・ミュージアムロードの活性化を！！

☑ HAT神戸は、まち開きから27年が経過し、住民の高齢化や

単身世帯の増加による住民同士のつながりの希薄化が進展している。

☑ これまで、なぎさ公園へのアート作品の設置、灘駅前の再整備など、地域の活性化に取り組んでいるが、今後の展開はどうか。

☑ 王子公園からHAT神戸につながるミュージアムロードのアイデアコンペの募集があったが、どのような狙いなのか。

決算議会

質疑のポイント

都市局長：令和6年度はUR都市機構との連携により、

住宅内の広場を防災機能を持った空間に改修するなど、

コミュニティ醸成を図る取組を行っている。

令和7年度はメインの動線となるミュージアムロードで、

アイデアコンペを開始している。

また、市内の主要施設とHAT神戸内の施設をシームレスに

つなげる神戸観光MaaSによるデジタル企画乗車券の検討を

進めている。兵庫県・周辺の民間事業者とも連携しながら、HAT神戸の活性化につなげていく。



▷ミュージアムロードと灘駅前南広場

都市局部長：アイデアコンペでは、王子公園の再整備やアイススケートリンクのオープンなど、

周辺の環境の変化を契機としたミュージアムロードを、より魅力的な空間にしていきたい。

おおむね10年から20年後の姿を見据えた空間づくりについて、アイデアを募るものである。

王子動物園を訪れたファミリー層や、キャンパスに通う学生らが、HAT神戸へと足を延ばす

きっかけとなるような、エリアの回遊性向上につながるようなアイデアを期待している。

提案されたアイデアは、ミュージアムロードを含む周辺のまちづくりを検討する際に活用する予定で

これをきっかけに、周辺エリアの価値向上に寄与する取組につなげていく。

地域人材の発掘およびNPO支援を！！

地域

各区役所主催の「地域プレイヤー交流会」の今後の展望と、

民生委員の活動等を知ってもらうことにも取り組む方策、

そして、NPO支援およびその土台となる中間支援団体

との連携に対する考え方を、質疑しました。

地域交流
イベント



子育てと教育・福祉の充実をめざします

神戸市議員
(東灘区選出)

やのこうじ

市会報告

事務所：神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207
TEL / FAX 078-841-2255
✉ yano.koji2018@gmail.com
市議員団ホームページ▶ <https://kobe-miraisig.jp/>



編集・発行：こうべ未来 市議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

令和7年 第2回定例市会【9月議会】開催 日程(9月2日～10月10日)

先日閉会した9月議会では、令和6年度の神戸市各会計決算や各議案について審議が行われ、私は本会議で会派を代表して、市長や教育長に質問をさせていただきました。

これからも、本会議や決算特別委員会での議論を形にできるよう、市民の皆さまのお声に耳を傾けながら、全力で取り組んでまいります。



9/9 代表質疑

代表質疑 (9月9日)



質疑の様子

1. 敬老・福祉バスの未適用路線への拡充について

質問 みなと観光バスの運行地域では、高齢化の進行に伴い制度適用を求める切実な声が上がっている。昨年の9月議会から1年が経過したが、その後の協議の進捗状況はどうか。



バス停

市長 クレジットカード等によるタッチ決済可能な車載器を活用し、敬老・福祉バスを補完できないか、早期に方向性を示せるよう検討を進めていきたい。

要望 みなと観光バスの沿線住民からも要望書が出ている。あらゆる方向性を排除せずに、早期の適用実現に向け尽力いただきたい。

2. 児童館について

質問 児童館の内装や備品の更新、美装化、バリアフリーやICT環境など、時代にあった環境整備を進めることが必要では。



こどもっとKOBE

市長 地域に根ざしたこども・子育て支援の拠点として、利用者にとって過ごしやすい施設の環境作りに努めていきたい。

要望 こどもたちの放課後等の生活を安全かつ豊かなものとするためにも、児童館のソフト・ハード両面での質の向上をお願いしたい。



再質問 学童保育支援員の処遇改善について経験豊かな人材が長く勤められる給与水準となるように、実効性のある取り組みを行っていくべきではないか。

副市長 現場の支援員との定期的な意見交換の機会を通じて、現状を把握しながら更なる処遇改善に向けて取り組みを進めたい。

要望 保育の質を高めるためにも、こどもに関わる全てのマンパワーの処遇改善により、キャリアが1日でも長く継続できるように努められたい。

3. 文化・スポーツを通じた六甲アイランドの活性化について

質問 日展や同時に開催された六甲アイランド・アートフェアを通じて築かれたつながりを活かし、得られた成果を次につなげる仕掛けが必要ではないか。



日展開催時の様子

副市長 日展公募展で得られた成果を生かし、六甲アイランドの魅力や利便性を高め、多様な人々の交流による賑わいの創出で、交流人口の増加や街の活性化に繋げていきたい。

意見 プロジェクションマッピングや地元の食・酒、地域出店、パフォーマンス出演などを組み合わせれば、島内に新たな賑わいを生み出せると考える。

再質問 AOIA跡地の活用においてINAC神戸との連携を深めることは、地域の絆を強めるとともに、六甲アイランドの魅力をさらに輝かせる具体的な一歩になるのでは。

副市長 六甲アイランドの強みであるスポーツを通じたまちの賑わいづくりに、INAC神戸をはじめとするスポーツ関連団体との連携を深めていくことは重要な視点である。

意見 INAC神戸が掲げる「女子サッカー文化や女性の活躍を世界に発信する」という理念は、女性の参画が進み、国際色豊かな六甲アイランドの地域性とも重なり合い、神戸の魅力発信に大きな可能性を持っていると考える。



INAC神戸レオネッサの皇后林優勝祝賀イベント(サン広場)

4. 任期付教員や臨時的任用教員へのサポート体制強化による教育の質と人材定着の確保について

質問 臨時採用の段階において、安心して働ける環境を整え、経験を積みながら成長できる仕組みを整えることは、教育の質の維持・向上と、本市の教育人材の定着・確保の両面できわめて重要ではないか。



教育長 今後も1人1人の教員の状況を把握し、業務面・精神面の支援を丁寧に行うことで質の向上を図り、若い人材の定着に努めたい。

要望 若い先生方を大切に育てることは、神戸の教育理念である「人は人によって人になる」に直結する。退職教員の力を活用し、支援の拡充を図られたい。

コベカツへの意見 保護者やこどもの負担を少しでも軽減することが、成功につながる大切な要素だと考える。市長部局からの支援を得ながら、この大きなプロジェクトが来秋から動き出すことを強く応援したい。



コベカツ

決算特別委員会：各局への主な質疑内容

経済観光局への質疑（9月11日）

1. 企業誘致の推進について

質疑 大企業のみならず、様々な業種の中小企業でも都心でオフィスを借り、多様な人材の雇用を創出できる支援を充実してはどうか。

答 弁 元気な高齢者の方々にも就労いただけるよう、職住近接の事業者誘致を積極的に進めたい。

要 望 空きオフィスに限らず、道路沿いの空き店舗や工業地域の空き物件も活用し、多様な業種の企業誘致を進められたい。



質疑の様子

2. 「BE KOBE農産物」について

質疑 「BE KOBE農産物」は、地産地消や安全な神戸産農産物のPRに有用だが、まだ広く周知されていない。今後のPRを充実させる工夫が必要では。

答 弁 直売所での販売コーナー設置や量販店等でのPR販売イベント、生産者自身が出演するPR動画等を作成し広報を支援していきたい。

要 望 野菜には規格外品も発生するが、生産者が手塩にかけて育てたもので品質や味には問題がない。この規格外品も流通に活かせる検討をお願いしたい。



BE KOBE農産物



文化スポーツ局への質疑（9月12日）

1. 六甲アイランドにおける美術館を核とした街の活性化について

質疑 プロジェクションマッピングの実施時間に合わせて、ナイトミュージアムを実施しては。

答 弁 六甲アイランドの美術館の活性化は重要なことから積極的に取り組んでいきたい。

意見 特別展など集客が見込まれる時期に限定して実施することで、来場者の満足度をさらに高められるのではないかな。



プロジェクションマッピング

2. 「KOBE BOOKFAIR MARKET」について

質疑 神戸ファッションマートでの「KOBE BOOKFAIR MARKET」の開催回数を増やしてはどうか。

答 弁 来場者・出店者ともに満足度が非常に高く、会場運営会社や近隣の商業施設からも継続開催を望む声をいただいている。

要 望 他の企画を組み合わせることで複合的にイベントを行うことで、島内や近隣の経済波及効果も期待できる。取り組みをより強化していただきたい。



質疑の様子

こども家庭局への質疑（9月17日）

1. こべっこウェルカム定期便について

質疑 定期便の終了で関係性を終えるのではなく、保護者や子どもに対して継続的なフォローを行っていくべきでは。

答 弁 継続的な見守りや支援を希望された世帯は、各区の保健師に引き継ぐなど、定期便終了後も切れ目のない支援につなげていきたい。

要 望 困っているときに声をかけてもらえるだけで元気が出ます。市民の安心にもつながる大切なとりくみなので、ぜひ今後も継続していただきたい。



こべっこウェルカム定期便

2. まちなか自習室について

質疑 利用方法や施設の雰囲気を含めて、より多くの中高生に知ってもらう工夫が必要ではないかな。



まちなか自習室

答 弁 中高生からは、「社会人が働く姿を見て、勉強のモチベーションが高まる」という声が寄せられている。また、協力店舗からも「中高生と関わることで、応援したい気持ちが強くなった」といった好意的な意見をいただいている。



（東灘区内の自習室）

意見 今年の夏はたいへん暑く、電気代を抑えるために、外出を促された子どももいたと思う。だからこそ、この取り組みを拡大すべきではないかな。

教育委員会への質疑（9月18日）

1. 小中学校の体育館の空調整備について

質疑 近年の猛暑には十分対応できず、「全く効かない」との声もある。国の交付金を活用し、早急に全体空調へ移行すべきでは。

答 弁 他都市の事例なども参考にしながら、できるだけ早く具体的に検討を進めていきたい。



8月の体育館内の温度計
（市内中学校）

要 望 以前、学校の給食室にエアコン設置をお願いした際、当初は10年かかるとの回答から3年ですべて完了した。引き続き、交付金などを最大限に活用し、異常高温対策に全力で取り組んでいただきたい。

2. フリースクール等に通う児童生徒への支援について

質疑 兵庫県に対象化（月額1万円の補助制度）を求めるとともに、神戸市独自の補助制度を設けるべきでは。

答 弁 不登校児童・生徒や保護者、フリースクール等を対象にアンケートを行い、その結果をふまえて今後の支援策を検討していく。

要 望 市民から多くの反響があり、保護者に負担が生じていることは明らかである。実施中の調査を精査し改善につなげていただきたい。

港湾局への質疑（9月22日）

1. 六甲マリンパークの再整備について

質疑 釣りゾーンの実証事業から約5か月が経過した。懸念されていた釣り人のマナー違反の有無を含めて利用状況はどうか。

答 弁 予約・有料制とし、係員が見回りや清掃を適宜行っている。利用者のマナーは概して良く、地域からも評価していただいている。

要 望 多くの利用者が市外からも訪れている。六甲アイランドの交流人口の増加と賑わいの創出に、引き続き努められたい。

再質疑 六甲マリンパーク西側での親水空間整備の進捗と今後の見通しについては。

答 弁 指摘いただいた地域の意見を引き続き伺いながら、皆さまに親しまれる魅力ある公園づくりに取り組んでいきたい。



親水空間イメージ

要 望 マリンパークの親水広場を活用し、子どもが楽しめる水遊びの場として、地域の魅力向上や街の活性化につなげてほしい。

神戸市会議員
(垂水区)

川内 きよなお

市会報告

ご相談はお気軽に

川内きよなお事務所
神戸市垂水区大町1-2-10
TEL: 080-6175-4877
E-mail: bucq906@hi-net.zaq.ne.jp

編集・発行 こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL: 078-322-5844 FAX: 078-322-6161

神戸市会第119代副議長に就任



令和7年本会議にて

私この度5月26日の本会議において、神戸市会第119代副議長に就任いたしました。任期は1年間と限られた期間ではありますが、2元代表制の一翼を担う議会の責任と役割をしっかりと果たすべく、議長を補佐しながら、公正で円滑な議会運営に向けて努力して参る所存です。

神戸市は震災から30年の節目の年を迎えています。震災の経験と教訓をしっかり活かしながら引き続き災害に強いまちづくりを目指すとともに、将来に亘って持続可能なまちづくりに向けて議会としてもしっかりと議論して参ります。

垂水区あれこれ

垂水図書館移転開館のお知らせ

待ちに待った新垂水図書館が9月30日オープンしました。

木材の香りのする新しい図書館で皆様をお待ちしています。



新垂水図書館概要

- 場 所 神戸市垂水区日向1丁目4番2号
(垂水駅前東広場)
- 開館日時 2025年9月30日(火曜) 11時
- 蔵書数 約12万冊(2023年度末時点8万8千冊)
- 面 積 約2,200平方メートル(現686平方メートル)
- 座席数 約300席(現68席)
- 主な設備 2階: 一般書コーナー、新聞雑誌コーナー、対面朗読室
3階: 児童書コーナー、おはなしコーナー、学習室、グループ学習室
4階: セミナー室、屋上ひろば
- 開館時間及び休館日
開館時間: 平日及び土曜 10時00分～20時00分
日曜・祝休日 10時00分～18時00分

休館日: 毎週の休館日 月曜(月曜が祝休日の場合は直後の祝休日でない日)

年末年始 12月29日～1月3日
蔵書点検期間 毎年7日以内

自転車駐輪場

2025年9月30日(火曜) 9時30分から、地下1階駐輪場(59台)が利用可能。

利用料金: 1日1回100円(駐輪後1時間30分無料)
運営時間: 平日及び土曜 9時30分から20時30分
日曜及び祝日 9時30分から18時30分
※垂水図書館閉館日は利用不可

一般車用ロータリー

垂水図書館移転開館と併せて、2025年9月30日(火曜) 11時頃から、1階一般車用ロータリーが供用開始。



2階 一般書コーナー



3階 おはなしコーナー



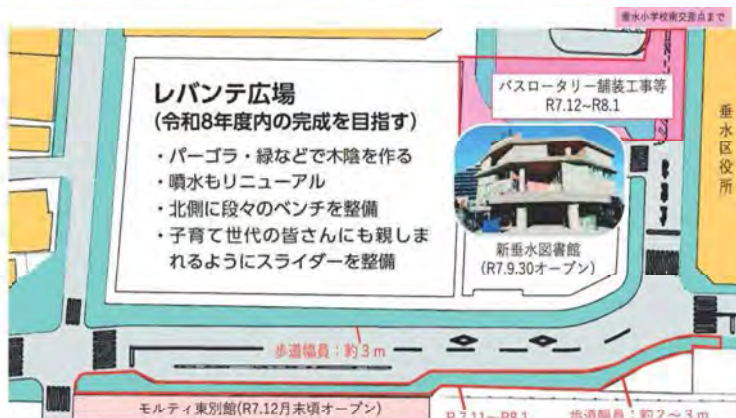
4階 屋上ひろば

レバンテ広場南側(高架沿い含む)歩道の再整備もうすぐ完了

この範囲の歩道については以前から問題視され、私も再整備に向けて意見反映して参りました。①道路の南側(高架沿い)は歩道が整備されていないにもかかわらず歩行者が歩いている。②東口改札から出て、横断歩道で信号待ちをする人で溢れかえっている。

そこで道路の南側(高架沿い)に新たに歩道を設けました。**(枠がオレンジ色・中が青色の部分)**これによって①②の問題が解決されます。

★高架沿いにお店(モルティ東別館)ができる予定です。

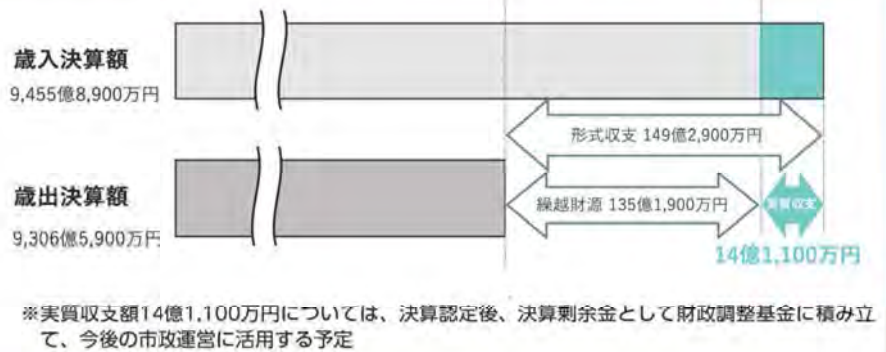


令和7年9月議会（9月2日～10月10日）が閉会

●一般会計決算収支の状況

実質収支 14億1,100万円（黒字）
（令和5年度 15億1,400万円）

社会保障関係費や投資的経費が増加した一方で、企業業績の堅調な推移による法人市民税の増や評価額の上昇などによる固定資産税の増、さらには「行財政改革方針2025」に基づく取組みを着実に進めたことなどから、財源対策によることなく、**実質収支の黒字を確保した**。



代表質疑～決算特別委員会を経て、こうべ未来市会議員団は、令和6年度神戸市各会計決算並びに関連議案合計23議案について、原案のとおり認定・承認しました。

承認理由

令和6年度一般会計決算では、税収増や行財政改革の成果により、実質収支として約14億円の黒字を確保されたことを評価いたします。

一方で、社会保障関係費の増加や、人口減少・少子高齢化の進行による影響については、引き続き注視が必要です。

また、高校生等通学定期券補助の拡充や、都心・三宮の再整備をはじめ、暮らしやすさや都市の魅力向上に重点的に取り組まれていることも確認できます。

今後も、市民が「神戸に住んでいてよかった」と実感できるまちづくりを進め、地域経済や社会全体が活力を取り戻すような施策の一層の推進を期待いたします。

要望事項

1. 防犯カメラ「神戸市カメラ」に表示看板を設置するなど、犯罪抑止の観点から整備を進められたい。
2. 地域の課題解決を目的とした地域人材を発掘されたい。
3. 六甲アイランドの活性化のため、島内美術館のナイトミュージアムを試験的に実施されたい。
4. 神戸市立若葉学園について、教育委員会と問題意識を常に共有し、学校施設の環境整備や教育体制の充実に努められたい。
5. 六甲山系の登山道について、インバウンド誘客の視点も踏まえ整備・改修を急がれたい。
6. 三宮クロススクエアの魅力と進捗状況を、市民に効果的に発信されたい。
7. 「須磨ユニバーサルビーチベース」について、障害者の利用者数が更に伸びることを鑑み、その規模を拡大されたい。
8. 小中学校の体育館空調設備を更に強化されたい。

神戸市は神戸徳洲会病院「医療安全管理安全体制は確立した」と判断

10月6日（月）に行われた、福祉環境委員会にて、上記の判断について質問しました。

Q 徳洲会病院の「医療安全体制」について保健所として改善されたと評価している点は？

A 評価している点は3つ。
・一つ目は、医療法人徳洲会本部の全面的な支援のもと、医療安全に関するガバナンスが格段に向上したこと。
・二つ目は、透明性の確保として、インシデント報告の徹底などすみやかに適切に検証できる体制となったこと。
・三つ目は、市内病院でも稀な取り組みであるインフォームドコンセント委員会を立ち上げ取り組みを進めていること。

Q 新病院について、長年の垂水区の医療課題であった、産科、小児科、救急の3分野についての見通しは？

A 産科、小児科の医師数についても目標を達成しており、事業者公募時に条件である産科及び小児救急を含めた救急医療の強化に向けて取り組みが進むものと考えている。

Q 住民からの信頼は回復しているのか。住民説明会の内容は？

A これまで23回住民説明会を実施している。令和7年7月に住民報告会を開催し、それまでの住民説明会で寄せられた意見に対する報告を行った。

Q 早期に新病院の整備を望んでいるが、新病院の整備について今後の進め方は？

A 再整備計画の見直しや整備スケジュールについて改めて検討がなされ、その後市と協議を行うことになる。当初計画（2025年2月 開院）から少なくとも2年半は遅れるのではない。

要望 垂水区の医療課題を解決するために神戸市が土地を提供している事業でもあり、神戸市の地域医療施策のひとつであると捉えている。あとは病院任せではなく、引き続き神戸市も責任を持って取り組んでいただきたい。

よこはた和幸事務所：〒650-0012 神戸市中央区北長狭通 4-1-12-8 階 TEL:078-335-0661 FAX:078-335-0662

「殺処分ゼロ」「おひとりさま対策」 について質問しました！

決算議会についてご報告いたします。予算承認した事業の進捗状況を
確認し修正すべきことなど、建設的な提案をしているところです。

特に、私のこだわり施策「殺処分ゼロ」「おひとりさま対策」について、
委員会にて質問させていただきました。内容についてご報告させていただきます。



令和6年度決算委員会において

ペットは家族！殺処分ゼロをめざして

よこはた

神戸市は全国初「人と猫との共生に関する条例」が
あります。制定当時、殺処分は数 100 件でしたが、令和
6 年は 14 匹と減っています。着実に減ってきています
が、**殺処分ゼロ**を目指していきべきと考えています。

健康局長

条例では、神戸市の責務として野良猫の繁殖制限と猫
の譲渡の推進が定められています。繁殖制限は平成 28
年から 8 年間で 1 万 5,458 件の野良猫の不妊去勢手術
が行われました。殺処分については、平成 28 年は 406
件であったのが 14 件となっています。成果は着実に
出ていると考えます。



【ネコ条例施行前と現在の比較】

	2016 (H28) 年度	2024 (R6) 年度
成猫の引取り数	67	40
子猫の引取り数	512	64
猫の譲渡数	161	104
猫の譲渡率	27.8%	100%
猫の殺処分数	406	14
猫の殺処分率	70.1%	13.5%

よこはた
の考え方

殺処分数は激減しているが、ゼロを達成した国も都市もあります。オンライン譲渡やふるさと納税
を活かしたり譲渡を促進するなどゼロを目指します。神戸市では、譲渡に関して、しあわせの村内に
ある共生センターが中心です。SNSを活かした犬・猫たちの情報発信など手を尽くしたいと考えます。

ペットは家族です。途中で飼育を放棄したりするケースがまだまだ多い状況です。飼う際に「最後まで責任を
持つこと・命をあずかること」が当たり前の社会になるように力を尽くしたいと考えます。また災害時にペット
と同行避難もできるように更に周知を図って参ります。

裏面掲載



神戸市では「災害時におけるペットとの避難ガイドライン」定めています。裏面に掲載しております。

兵庫盲導犬協会を視察

西区にある兵庫盲導犬協会に視察に参りました。

視覚障がいの方が、安心して暮らせるように大切なパートナーである盲導犬の育成訓練をしています。無償貸与をしており、盲導犬は日常生活をバックアップしています。1頭当たり 500 万円程度かかると言われており、善意のお心で運営しています。また、公共施設や民間施設など盲導犬を受け入れていただければと思います。私自身も普及を果たしていきます。



令和7年6月13日
兵庫盲導犬協会にて

『報告すること』を大事に！

税金を頂いている身として、私の雇用主で神戸市民の皆様に業務報告せねばと考えています。議会終了時には、必ず報告書(チラシ)を作成して中央区の皆様に配布させていただいております。

65 歳以上の高齢独居対策（おひとりさま対策）

よこはた

晩婚化など社会状況の変化から 65 歳以上の高齢者の独居の世帯が増加しています。孤独化・孤立化しやすく手を差し伸べていく必要があります。高齢者施策を多く展開してるが、バラバラでないパッケージ化した**高齢者施策を展開すべきと考えます。**

福祉局長

ご指摘の通り、施策を一覧にしてパッケージする取り組みは必要と考えます。シニア世代に向けた広報として、ご指摘いただいた点を踏まえましてHPにひとり暮らしの方が利用できる制度を開設しているところです。

課題を抱える身寄りのない高齢者に必要な施策をつなげていくことを目的とした終活相談窓口の開設を準備しています。

よこはたの考え方

独居の高齢者世帯のお悩みは、病院の同行、買い物支援、施設入居の際の保証人、葬儀の問題など多岐にわたります。



身近に相談する方が少ない方も多くおられます。

元気なうちに、もしもの時に備えておくのは大事と考えます。行政が1歩出た施策が必要です。

前々から提案しておりました、高齢者相談のワンストップサービスである「こうべ終活相談窓口」が開設いたします。行政が寄り添う第一歩となります。

こうべ終活相談窓口が開設！

相談から葬儀・納骨の死後委託まで終活に関する「神戸市終活情報登録制度」を開始し、もしもの時、本人があらかじめ指定したことをご意思に沿った形で手続きが進むように支援します。

（登録情報）開示したい方、緊急連絡先、エンディングノートの保管場所、遺言書の保管場所などです。

ご不安な方はおひとりで悩まないでご相談ください。



こうべ終活相談窓口

☎078-885-8670

必ず予約が必要です

（相談員窓口）月～金曜日 9:00～16:00

（司法書士）第1・3木曜日 13:00～16:00

（弁護士）第2・4木曜日 13:00～16:00

災害時のペットの避難ガイドライン

抜粋して掲載しています。
詳しくは全文をご覧ください。



ペットの飼い主としての心構え

【ペットの所有者の明示】



その他明示方法

- ・迷子札（飼い主の名前・連絡先等を記載）
- ・首輪（裏に飼い主の名前・連絡先等を記載）
- ・足（脚）環、耳輪等

※1 飼い犬への鑑札・注射済票の装着は、法律上の義務です。
※2 マイクロチップの装着は市の二次元コードからご確認ください。

【動物用避難用品の確保】

ペット用の備蓄品の例

- ・療法食、薬
- ・ペットフード、水（少なくとも5日分、できれば7日以上）
- ・予備の首輪、リード（伸縮しないもの）
- ・ペットシート
- ・排泄物の処理用具
- ・トイレ用品（猫の場合は使い慣れた猫砂、又は使用済みの猫砂の一部）
- ・食器
- ・飼い主の連絡先と、ペットに関する飼い主以外の緊急連絡先・預け先などの情報
- ・ペットの写真（印刷するとともに、スマートフォンなどに画像を保存しておく）
- ・ワクチン接種状況、既往歴、投薬中の薬情報、検査結果、健康状態、かかりつけの動物病院などの情報

【同行避難可能な避難所等の情報収集】

災害時に備え、あらかじめ市HPで、ペットの同行避難が可能な避難所を確認し、所要時間や危険な場所、通れない場合に備えた複数のルートを確認しましょう。



避難所の情報

【ペットの 一時預け先の確保】

避難所以外にも、親戚や友人、動物病院、ペットホテルなど、複数の一時預け先を確保しましょう。中でも大型の動物や危険な動物などは専用の飼育施設が必要なので、特に準備が必要です。



避難所等でのペット受け入れの考え方

【受け入れ可能なペット】

原則として、**家庭で飼育されている、犬、猫、小動物（うさぎ、小鳥、ハムスター、小型は虫類など）**です。



受け入れできない動物（例）

- ・特定動物（法律に基づき、人の生命、身体又は財産に害を加える動物として定められている動物で、ライオンやクマ、大型のは虫類などが指定されています）
- ・ペットショップなどで販売、保管されている犬猫など
- ・上記以外にも、人に危害を加える可能性がある、特別な設備が必要な動物など、避難所運営者が受け入れ困難と判断した動物

※上記の動物は、平時から受け入れ先を定めておくことが重要です。

---官導犬、聴導犬、介助犬の取り扱い---

法律により、公共施設での同伴を認められています。避難所等でも身体障害者との同居が原則です。なお、他の避難者がアレルギー症状を引き起こす可能性がある場合は、別途配慮が必要となります。

避難所等での飼育ルールの遵守

他の避難者に配慮し、避難所のルールを守って飼育してください。必要に応じて避難所運営者と協議し、ルールの見直しを行ってください。事故やトラブルが起きた場合は、当事者同士で解決してください。

災害時に必要なこと

飼い主の安全確保・状況確認

災害時は、自身の安全を確保してからペットの安全を確保してください。災害時はペットがパニックを起こすことがあります。逃走やケガに注意し、リードやケージなどを使ってペットの安全に配慮してください。災害状況は、ラジオやテレビ、行政のHPから正確な情報を積極的に取得してください。

避難先・避難方法の判断

自宅や地域の状況を確認し、避難するかどうかを判断してください。自宅が危険な場合、自身の安全が確保できる範囲でペットを連れて避難してください。車中での飼育など、一時預け先へ避難する場合は温度や湿度に注意して、熱中症などを防ぎましょう。

ペットとの同行避難

避難所に避難する場合はペットと同行避難してください。災害時にペットと離れている場合は状況により、ペットが避難できるかを判断してください。

ペット同行避難者の受付への協力

ペットの飼い主同士で協力し合いながら、ペットの同行避難者の受付や誘導を行ってください。

同行避難とは…

「同行避難」とは、災害時に飼い主がペットを同行して避難所等まで避難することを指し、避難所等で飼い主とペットが同じスペースで過ごすことではありません。避難所等には、動物アレルギーのある人、動物が苦手な人、動物に不意に手を出さず幼い子どもがいることから、神戸市の避難所等では、原則、人の居住スペースと分けて運用し、飼い主とペットが同室で過ごすことはできません。



お問合せ先

ペットの取扱いについて → 健康局環境衛生課 TEL: 078-322-5264
避難所の運営について → 危機管理室 TEL: 078-322-5171
ペット同行避難の受け入れ体制について → 各区役所の地域協働課

東灘区役所 078-841-4131	灘区役所 078-843-7001
中央区役所 078-335-7511	兵庫区役所 078-511-2111
北区役所 078-593-1111	北神区役所 078-981-5371
長田区役所 078-731-4341	須磨区役所 078-731-4341
垂水区役所 078-708-5151	西区役所 078-940-9501

次代に責任!

～愛されるまち神戸を「西区」から～

神戸市会議員

西区

いつも地域に

かじ幸夫

市会報告

Vol.12
2025



事務所: 神戸市西区王塚台7丁目105-2
TEL&FAX 078(924)0151
E-mail kajiยุกio2019@gmail.com

編集・発行/こうべ未来市会議員団

〒650-8570神戸市中央区加納町6-5-1 TEL 078 (322) 5844 FAX 078(322)6161

令和6年度(2024年度)神戸市会計決算の概要

一般会計	歳入決算	9,455億余円
	歳出決算	9,306億余円
	市債残高	1兆2,921億余円

※臨時財政対策債を除いた市債残高6,834億余円

臨時財政対策債とは・・・ 地方交付税の代わりに国が配分する赤字地方債
元利償還金全額に対して地方交付税措置あり



本会議における会派代表質疑

2025年
9月9日

- 令和6年度(2024年度)決算について
(1)2025ビジョンの推進について (2)財政調整基金のあり方について
- インバウンド対策について
- 外郭団体の運営について
- 神戸市営交通事業経営計画の策定について

以下、
質疑議事録[抜粋]

質疑模様
動画配信



令和6年度(2024年度)決算について

(1)2025ビジョンの推進について

かじ幸夫 令和6年度決算では、法人市民税の増加や固定資産税の増加によって、約14億円の実質収支の黒字を確保しました。震災復興から神戸を新たなステージへと、積極投資などの取り組みが財政指標に良い影響を与えてきたと評価をしています。

神戸2025ビジョンは、各種の目標が最終年度を迎えているなかのように評価をしているのか。また次期計画においてどのような目標設定を検討しているのか見解を伺います。



久元市長 税収増加については、これまでの積極投資が域内経済の拡大や市民所得の高揚につながったと考えています。さらに神戸の将来を担う人材の投資として、高校生の通学定期の無償化や、こども医療費の外来助成の対象拡大、中学校給食の全員喫食に向けた取り組みなど、子育てしやすいまちとしての評価も高まっています。

神戸2025ビジョンは、達成状況の総括検証を行い、都心・三宮再整備や駅周辺のリノベーションとして西神中央などの拠点駅で、駅前空間の整備に合わせ民間事業者による住宅供給も生み出されており、全体としておおむね順調に進展したと評価しています。次期計画については、10年後の都市像を描き具体的な施策や目標を掲げるものとして策定を進めています。

(2)財政調整基金のあり方について

かじ幸夫 税収の伸びは順調に推移しつつも財政調整基金の残高は142億円であり、ようやく震災以前の水準を少し上回る程度にとどまっています。近年、着実に残高を積み増してきた一方で、コロナ禍対策などの緊急の財源需要に機動的に対応し活用してきた実績もありますが、今後どのようにこの基金を取り扱っていくのか見解を伺います。

副市長 財政調整基金は、将来にわたる財政の健全な運営に資するために積み立てるものです。突発的な災害時などに迅速かつ柔軟に財政出動するために不可欠な基金だと考えています。引き続き基金造成に努め、持続可能かつ柔軟な財政運営を行っていきたいと考えています。

外郭団体の運営について

かじ幸夫 人材確保の観点で伺います。市の施策や行政課題を補完する外郭団体において、労働条件などの処遇が原因で人材が離れていく、もしくは人材が集まらないというようなことはあってはなりません。市として各団体の役割や目的、経営状況や時代適合性、民間への代替性などチェックをしつつ、外郭団体の経営資源や運営体制の最適化を図りながら人材確保に向けた支援を進めるべきと考えますが見解を伺います。

副市長 急速な少子・高齢化が進む現在の社会情勢において、人材確保は外郭団体の持続性を確保するために重要な課題であると認識しています。団体で働く職員の処遇や労働環境の整備・改善については、安定した経営基盤確立することが必要だと考えています。各団体において、収入の確保を図るとともに、時代適合性や民間代替性などの観点から、絶えず事業の必要性や内容等を見極め、徹底した経営改善に努めていただく必要があると考えています。外郭団体が今後も市政の補完的な役割を果たしていけるよう、市として必要な支援を行っていきます。

かじ幸夫 外郭団体の中には、事業の設立目的から自由な収益事業が行えずに、その収益の大部分を市からの委託費、補助金に依存しているケースがあります。よって、適切な積算がなされなければ、固有社員の処遇改善を図ることは困難です。優秀な人材を確保する観点で、委託費、補助金の適切な算定がされるよう十分配慮頂きたいと思います。

予算特別委員会 各局審査（かじ幸夫担当分）

9月16日

水道局

1. 水道技術職の人材育成について
2. 水道料金支払いの口座振替への誘導について
3. 財務会計システムの更構築に伴う働き方改革について
4. 簡易水道組合の統合促進について

以下、
質疑議事録〔抜粋〕

質疑模様
動画配信



水道技術職の人材育成について

かじ幸夫 水道技術職は「水栓計画の立案」や「工事設計業務」など、行政判断に必要な業務に従事しており、行政職員である土木職や設備職等と同等の業務を担っています。水道技術職の導入後、具体的にどのような業務に携わっているのか、また水道技術職に対して、スキルアップやモチベーションアップの観点でどのようなサポート体制を組まれているのか見解を伺います。



水道局長 令和2年度にこの仕組みを整え、技術力の維持蓄積を図りながら将来にわたって安定的な水道事業を行う趣旨で構築しています。転任した水道技術職については、個々の職員が能力や経験を鑑みながら、より幅広い業務に従事できるように異動や研修を実施しています。業務内容では、工事積算設計監督や水栓作業計画の立案、設備の維持管理、故障対応など、これまで行政職が担ってきた新たな業務にも対応しています。サポート体制について、水道技術職が円滑に業務を遂行できるよう、必要な専門知識を習得する研修や工事積算設計監督業務に係る研修に取り組んでいます。引き続き、水道業務に不可欠な技術技能の継承に取り組むとともに、業務の効率化と安定的な運営の実現に努めてまいります。

簡易水道組合の統合促進について

かじ幸夫 神戸市では、昭和30年頃から市水道施設の整備が行われていない地域で、簡易水道組合が設立され、地域の井戸等から水供給がなされてきました。昭和40年代後半には100か所を超える簡易水道組合がありましたが、協議を経て多くが統合されました。現在では西区において6つの簡易水道組合が残されているのみです。これまで水道局では、各組合と定期的に意見交換を行い、組合及び地元住民の思いも尊重しながら、統合に向けて調整を図ってきていると伺っています。地域の安全・安心な水供給のために、神戸市水道への統合が一番であると考えており、早期に統合が進むよう積極的に取り組んでもらいたいと考えますがいかがでしょうか。

水道局長 各簡易水道組合では、水道施設の老朽化、水源の枯渇や水質面、そういった将来に向けての不安を抱えているというのが現状です。これを解消するためには神戸

市水道と統合することが最善ではあると思います。一方、統合するにあたり、新たな配水管、給水管の整備が必要であり、その費用負担が必要です。統合を進めるにあたり、整備費用の軽減の観点で、国の補助制度の活用のほか、新たに国に支援策の要望も行っていきたいと考えています。今後とも、地域の事情にも応じてきめ細やかにご相談も承りながらサポートをしていきたいと考えています。

かじ幸夫 先般、取水する井戸の定期水質検査において「PFAS」数値が基準値を上まわったとのことで、現在、簡易水道組合として地元住民の皆さんとも情報を共有したうえで、関係機関と連携し「フィルター」の設置など対策を急ピッチで進められています。第一義的には、簡易水道組合が対策を進めていくことが原則であることは承知していますが、水道局としても地域に寄り添ってこの問題に対応いただきたいと思います。

9月18日

建設局

1. KOBE公園プロジェクトについて
2. 職員技術研修所について
3. 神戸登山プロジェクトについて
4. 内水氾濫対策について
5. 駅周辺のリノベーション

質疑模
様動画配信

以下、
質疑議事録〔抜粋〕

神戸登山プロジェクトについて

かじ幸夫 コロナ禍以降、ライフスタイルの変化やSDGsの考え方が広まり「自然に回帰した余暇の過ごし方」が注目され登山を楽しむ方が増えています。それを踏まえ「神戸登山プロジェクト」として、現在取り組んでいる内容について伺います。

建設局長 登山道の維持補修、案内看板など道標の整備を行い、ハイカーの利便性、安全性の向上に取り組んでいるところです。令和6年度には、六甲全山縦走路の整備並びに太陽と緑の道の再編を行いました。さらには、登山の支援拠点やマウンテンバイクコースの整備など、登山道以外の取り組みも行っているところです。

かじ幸夫 六甲山の活性化に向けた新たなレジャーコンテンツとして、マウンテンバイクに着目し取り組みを進めています。この目的やその背景について伺います。

建設局長 令和6年度に森林植物園の学習の森エリアに初級コースの整備を行い、今年5月に供用開始をしました。11月頃からは駐車場を開設し、加えてレンタルバイクのサービス開始も予定しています。今後、中級・上級コースの整備も進めながら施設や運営の充実も図っていき考えています。



内水氾濫対策について

かじ幸夫 「雨水浸水対策基本方針」に基づき、優先度の高い地区から対策が進められています。令和6年度も東灘区や中央区においてポンプ場の新設・改築が行われました。今後とも順次進んでいくと伺っていますが、現在、西区玉津町西河原地区の浸水対策の進捗状況について伺います。



下水道部長 西区玉津町西河原地区については、今年度中に地区別浸水対策基本計画を策定予定です。この地区については、20年以上前から内水排除のための雨水幹線の整備など、重点的に浸水対策に取り組んできたところです。この整備効果は着実に発揮されていると認識しています。しかしながら、現在でも局所的に浸水の危険性が残っている箇所もあり、策定予定の基本計画も踏まえ、引き続き浸水対策を継続していきます。



かじ視点



減り続ける 路線バスの現状

路線バス事業は、運転士の働き方改革による人材不足や経営難などから、運行本数の減少や路線廃止が全国的に相次いでいます。神戸市内では、神戸市バスや民間バス事業者により運営されています。が課題は同様となっています。一例をあげると・・・

① バス運転士の不足

長時間勤務・低賃金など労働環境の厳しさからバス運転士志望者が減少。特に若い世代の志望者がいない。【大型2種免許保有者の約84.3%が50代以上（警察庁2023年版統計より）】

② 採算が合わない

近年の物価高騰の影響もあり、車両維持費の高騰、燃料費の上昇など収支を圧迫している。それを受け赤字路線の維持が困難になってきている。（別表に一例）

このような背景があるながらも、市民・利用者の安全・安心な移動を守るために、路線や運行本数の維持存続に向けた事業者の取り組みを応援したいと思います。

※経費の一例として（神戸市交通局調べ）

路線バス車両1両あたりの生涯維持コストは
約1億3,700万円

【購入時】

車体費：約2,400万円、
設備費：約250万円（料金箱、行先表示器など）
その他：約15万円

【年間コスト】

点検費：約170万円
燃料費：約213万円（燃費2.1km/1リッター 121円/1リッター）
修繕費：約83万円（修理費、材料費、油脂費など）
その他：約11万円（自動車重量税、任意保険料、自賠責保険料など）

【点検の種類】

1ヵ月1回（自主点検） 3ヵ月に1回（法定点検）
1年に1回（車検）

一方で、運転士の人材確保のための労働条件改善や、安全運行のための必要経費に合わせ、収益の要である利用運賃の適正価格はいくらなのかについて議論が求められます。現在、神戸市内均一区では230円、距離制では210円～500円超と変動。（ちなみに、かじ幸夫の自宅最寄りバス停から明石駅へは300円、西神中央駅へは320円）

物価高は日々の生活に直結する課題ですが、一方で、必要なバス路線を守っていくための適正価格はいくらなのかについて真摯に向き合っていく必要があると考えています。

1. 自転車用ヘルメット着用の啓発について
2. 職員による防災士資格取得と防災対応力の向上について

以下、
質疑議事録(抜粋)

質疑模様
動画配信



自転車用ヘルメット着用の啓発について

かじ幸夫 自転車の交通ルールについて、道路の通行方法や事故防止対策など厳格化が進められています。そのなかで、すべての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となりました。そこで、自転車運転に係る事故時のケガの低減に資することで、市民の安全・安心を促進する観点で、自転車用ヘルメット着用に対しての意識啓発を重点的に行うべきではないかと考えますが見解を伺います。

**危機管理局
副局長**

令和5年4月の改正道路交通法が施行され、自転車のヘルメット着用が全世代を対象に努力義務化されています。神戸市では、兵庫県警や兵庫県交通安全協会と連携し、自転車乗車中のヘルメット着用や自転車の交通ルールに対する指導、安全な運転を呼びかけているところです。今後も、地域や警察などの関係機関との連携を密にし、ヘルメット着用について啓発に取り組んでいきたいと考えています。

1. 消防現場活動における安全対策について
2. インバウンドへの対応について
3. 行政事務ポストへの消防職員の派遣について
4. 消防人材の確保について
5. 消防職員の通年採用について

以下、
質疑議事録(抜粋)

質疑模様
動画配信



消防現場活動における安全対策について

かじ幸夫 過日、大阪道頓堀でのビル火災において消防職員が殉職されました。神戸市消防局においても、過去の殉職事案を受けて、消防現場活動における安全管理の強化など、どのような対策を行っているのか伺います。

消防局長

神戸市消防局においても、過去に殉職事案が発生し多くの貴い仲間の命が奪われるという痛ましい事案を経験しています。このような殉職事案を二度と起こさないという強い決意の下に安全対策を進めているところです。具体的には、指揮体制を強化して課長級の指揮隊長を設け、指揮隊員などを増員、指揮と安全管理、この両面から体制を強化するような形で運用を行っています。さらに家一軒などの炎上火災では、現場指揮や安全管理がしっかりできているのを見る監察部隊を出動させ、現場の状況を逐一把握し、その結果を踏まえた研修や訓練、今後の消防活動への反映、事故の未然防止など、安全管理能力の向上につなげるように対応しています。



多くの市民の皆さまからご意見・ご提案を頂いているものを、しっかり盛り込んで、次年度予算に反映していけるよう努めてまいります。

誠実に 確実に
神戸のために



決算審査・認定から
次年度予算に向け

9月30日、会派として令和6年度神戸市各会計決算並びに関連議案合計23議案について、要望8件を付して認定・承認しました。

本会議や決算特別委員会での審議を通じて、予算に基づいた適切な執行ができていくかをチェックし、具体的な施策に対しては、取り組みの強化や新たな視点での提案などを申し入れながら審議を進めました。現在、会派では決算審査の状況を踏まえ、令和8年度予算に向けた予算要望を鋭意作成中です。

日常の議員活動や地域活動において、

かじ
視点



いとう 神戸市会議員 伊藤めぐみ



プロフィール

- 谷上幼稚園、谷上小学校
- 山田中学校、夢野台高校40回生
- ノートルダム清心女子大学
- 神戸市立中学校教諭、大手前大学職員 等
- 神戸みなとライオンズクラブ
- 北神戸軟式少年野球連盟顧問
- 菊水山登山会
- 親鸞会



こうべ未来市会議員団ニュース 2025年 秋 41号

神戸市政のこと、お困りのこと
いつでもどんなことでも
ご相談ください!

神戸市会議員として11年 3期3年目の議会活動

経済港湾委員会に所属しています

今年度は、経済港湾委員会に所属し、経済観光局、文化スポーツ局、港湾局の所管を中心に議会で発言をしています。神戸経済の活性化や、農業のこと、文化やスポーツ振興、神戸港や神戸空港、ウォーターフロント再開発など、みなさまのお困りごとや要望を聴かせていただきながら、神戸の未来を考えたまちづくりに取り組んでいます。

経済観光局

国際課・新産業創造課・工業課・商業流通課・ファッション産業課・観光企画課・農政計画課・農水産課・西・北農業振興センター・中央卸売市場本場

文化スポーツ局

スポーツ企画課・スポーツ交流課・文化交流課・文化財課・博物館・図書館

港湾局

ウォーターフロント再開発推進課・空港整備課・海務課・港湾計画課・物流戦略課・海岸防災課



2025年9月3日
経済港湾委員会に質疑しました

伊藤の 質問内容

『老朽化している農業用水路やため池の補修費(4割の神戸市単独補助)の執行状況について』
農家の方から相談を受け現場を視察しました。老朽化で水漏れが起こり、田畑まで水が流れていなかった水路(写真①)が、補助を受けて取水可能な補修工事が完了したと、喜びのお声をいただいています。老朽化しているため池や水路の補修は今後も多いと思われるので、適切な予算配分と広報周知をお願いしました。

神戸市の助成制度『一般水路・ため池改修事業』

老朽化している農業用水のパイプラインや、農水路の緊急的な補修や、ため池・ポンプ設備、水管橋等の軽微な補修・改修。ため池廃止事業などに使える助成制度があります。

水利施設に
対する支援



写真①



老朽化のため、水路の内壁から水が漏れ、田畑へ送水ができていなかった水利施設。内部の補修工事を行い、水が水路へ流れるようになりました。

水路の補修により、水が行き渡った北区山田町坂本の菊畑と収穫期を迎えた田んぼの稲

阪神水道企業団の 監査委員に就任

神戸市をはじめ、尼崎市、西宮市、芦屋市、宝塚市、明石市の6市に淀川の水を給水する「阪神水道企業団」の監査委員に就任いたしました。1年間の任期で、将来に持続可能な水道事業について監査、提案していきます!



2025年10月14日
淀川の大道取水口を視察しました

北区トピックス Kita Ward Topics

鈴蘭台 エリア

新北区文化センターの整備

新北区文化センターや新体育館、新北図書館の建設工事が着手されています。令和9年秋ごろの供用開始の予定です。鈴蘭台幹線道路の整備も進んでいます。



新北区文化センター整備イメージ



エントランス整備イメージ



新北図書館整備イメージ

伊藤の要望

駐車場、駐輪場の整備を! 高校生や学生、一般の人でも利用できる学習スペースの充実を!

箕谷 エリア

国道428号線(箕谷北工区)“トンネル築造工事”に着手

国道428号の安全で円滑な通行機能を確保するため、小橋付近～日の峰5丁目交差点付近までの間(延長約1km)において、トンネルによるバイパスの整備を行います。

国道428号(箕谷北)トンネルバイパス概要図



2025年9月28日 トンネル工事の起工式に出席。
『大滝トンネル』と命名されました。



トンネル東側坑口のイメージ



トンネル西側坑口のイメージ

北区の課題を解決します!市民のみなさまの声を届けます!



2025年10月10日 本会議場に一般質問



一時保育も無料で利用できます!



集中して仕事に取り組んだり、情報交換することもできます

伊藤の要望 ぜひ北神地域にコワーキングスペースを作り、自分らしく働きたい女性を応援してほしい。

女性の多様な働き方の支援を!

Q 伊藤の質疑 女性の多様な働き方について、市内3か所(東灘区・中央区・西区)にある「あすてっぷコワーキングスペース」を、都心への距離があるエリアにおいて必要と考える。北神地域に開設してはどうか?

A 久元市長 「あすてっぷコワーキングスペース」は全国的にも注目されており、女性の就労支援に効果があると考えます。男女共同参画センター、六甲アイランド、学園都市と設置したので、神戸市北部エリアへの設置に向けて前向きに検討させていただきます。

あすてっぷコワーキングスペース

ご利用案内
【OPEN】9:00~20:00月~土曜日(月曜日は第1~第3のみ)
【CLOSE】日曜日、祝日 第4~5月曜日 年末年始(12/28~1/4)
【利用料】無料
【一時保育】月~土曜日 10:00~12:00/13:00~15:00
※コワーキングの予約とは別に、一時保育の予約が必要です。



神戸市決算委員会審議から

神戸電鉄大池駅駐輪場の不足について~増設を要望!

Q 伊藤の質疑 神鉄大池駅周辺も整備されたが、駐輪場の台数が不足しており、子供乗せ自転車や荷物を乗せるスペースも確保されていない状況である。予算を確保し、早急に対策すべきと考えるがどうか。

A 大池駅前駐輪場の改善策 子ども乗せ自転車の利用が多いことも確認している。駅前の駐輪場に加えて、今年度新たに神戸三田線沿いの市有地を活用し、駐輪場を増設する。また子育てや障がい者、高齢者の方の駐輪スペース「おもいやりゾーン」についても駐輪場増設と同時に、駅前に設置したい。



大池駅の駐輪場の現状

起立性調節障害の生徒支援について

Q 伊藤の質疑 起立性調節障害の子どもが増えており、10代では1割と言われている。起立性調節障害の生徒がいるが、現状をどう把握してどのように対応しているか。特に高校では、単位取得が進級や卒業に必要な条件であり、進学ができない場合は、通信制高校へ転学せざるを得ない現状がある。診断結果や受診状況を確認した上で、授業での課題の出し方や、個別の学習支援、オンライン授業などで代替措置を可能にするなど、高校生の学びの保障についても、支援する仕組みを構築してはどうか。

A 教育長 各学校において生徒の体調や希望等を踏まえ、オンライン授業での代替措置や、進路支援も含め、個々の生徒にとって最適な学習環境とは何かを検討し、可能な限り柔軟に対応していきたい。

伊藤の要望

起立性調節障害のガイドラインを策定し、不登校の児童生徒の支援に医療的な観点からのアプローチも加えることで、子どもたちの社会的自立に向けた支援の充実と、周囲の理解促進をはかっていただきたい。

学校
お困りごと
ポスト



学校に相談しにくいことや教育全般の意見や要望、どこに相談すればいいかわからないことなどがありましたら、右記QRコードから教育委員会までご意見をお聞かせください。



神戸電鉄山の街駅周辺の再整備について

Q 伊藤の質疑 神鉄山の街駅前は、狭小の道に踏み切りがあり、3方向から車が侵入してくる中、甲緑小学校の通学路でもある。雨の日や学童保育に通う時は特に危険である。現在、駅のすぐ近くに民間施行の大規模な土地区画整理事業が行われ、新しい住宅供給が進んでいる。早急に山の街駅前整備を計画、実施する必要があると考えるがどうか。

A 副市長 駅前クラック道路の改良と踏切の拡幅、老朽化した駅舎の改築、交番所の設置場所の確保など、山の街まちづくり協議会で議論が進められている。駅前の利便性に加え、安全・安心の確保を図ることは重要だと考える。今後事業の具体化につなげていきたい。



令和6年度の決算を審議する決算委員長として、決算委員会をとりまとめました!

決算委員会の流れ 神戸市会では、正副議長と監査委員を除く全員が、決算審議をします

会派の代表質疑

局別審査 9/10~9/22

3つの分科会に分かれて、各局へ委員(議員)が質疑します



総括質疑 9/26

まだ不足している事を各会派の代表が質疑します



意見表明・意見決定 9/30

各会派の意見を表明し、決算を認定するかどうか決定します



決算委員会のまとめとして 委員長報告 10/9



各会派からの要望を 行財政局長へ手交 10/9



終了

【委員会報告の要望】 下記の6点を要望しました! 来年度の予算に反映されることを期待しています!

- 安全・安心なまちづくり 犯罪抑止力になる防犯カメラ表示の整備
- 地域活動の担い手確保 「地域貢献相談窓口」を企業とも連携、地域人材の発掘
- 子育て・学びの環境充実 KOBE◆KATSU(部活動の地域移行)の制度づくり
- 福祉施策の充実 積極的に障害者雇用を推進、介護人材の受入れ
- 魅力的な都市づくり 市バスの維持、利用拡大の取り組み
- 経済活動の活性化 若者の市内企業就職の促進

小型充電式電池(リチウムイオン電池等)・モバイルバッテリー・ボタン電池のごみの出し方

家庭で不要になった小型充電式電池(リチウムイオン電池・ニカド電池・ニッケル水素電池)やモバイルバッテリーは、クリーンステーションに出すことはできません。特に、リチウムイオン電池は、ごみ収集車やごみ処理施設で圧縮・破砕されるなど、強い力がかかることで発熱・発火する可能性があります。発火事故を防ぐためにも、電池類回収ボックスや小型充電式電池リサイクルボックスを利用し、安全な出し方に協力ください。

電池類回収ボックスを設置しています!

回収対象
乾電池、ボタン電池、コイン電池、モバイルバッテリー、リチウムイオン電池等
(リチウムイオン電池・ニカド電池・ニッケル水素電池)
絶縁処理テープを電極に貼り、投入してください
※絶縁処理テープは電池類回収ボックス横に設置



【北区】回収ボックス設置場所(5か所)

- 北区役所(4階駐車場出入口付近(夜間・休日受付前))
- 北神区役所(1階エレベーター前)
- リサイクル工房ほくしん(入口横)
- 神戸市シルバーカレッジ(1階ふれあいホール)
- ひより台交流プラザ(玄関横)

電池ごみの出し方はこちらからご確認ください



郵便はがき

料金別納郵便

ひとりひとりを
大切に！

--	--	--	--	--	--	--

ご相談はお気軽に

☒ 神戸市会議員 **川内 きよなお**

〒655-0014 神戸市垂水区大町1丁目2-10
携帯 **080-6175-4877**
E-mail: bucfa906@hi-net.zaq.ne.jp

☐ こうべ未来市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL (078)-322-5884

川内きよなお 市会報告 2026年 新年号 No.10

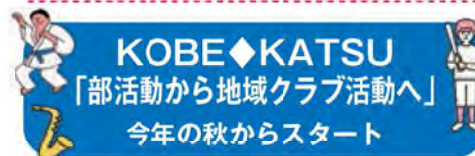
編集・発行：こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号 TEL(078)322-5884



令和7年本会議にて

昨年5月に神戸市会第119代副議長に就任してから早いもので7カ月が経過しました。二元代表制の一翼として、議会における責任と役割をしっかりと果たしながら、残された任期を全うしていきたいと思っています。高齢社会に伴う医療や介護、子育て支援対策、空家問題、災害に強いまちづくりなど、神戸市が抱える課題はたくさんありますが、令和8年度予算に向けて議論して参ります。

「持続可能なまち神戸」をめざして



背景：生徒数の減少等によるやむを得ない廃部や、単独で試合に出られない学校が大幅に増えるなど、今後子供たちの活動の選択肢がさらに少なくなることが危惧されます。また、これまで教員が自身の時間を削り、わずかな手当てだけで支えてきましたが、全国的に教員不足が深刻化する中で、部活動の仕組みは限界に近づいています。

現在は活動団体となるコベカツクラブの第2次募集を終えて、約1,000クラブを登録することができましたが、一部の種目や地域では不足している活動があるため、第3次募集を行い現在集計中です。

★保護者の方々の様々な意見を総合的に判断しながら、議会としてもコベカツが子供たちにとって有意義な活動になるように議会の場で意見反映していきます。

※活動場所となる中学校への移動は、自転車の利用を認めています。

中核的医療施設 (商大線 旧垂水養護学校跡地)

産科・小児救急を含めた救急機能を持つ急性期病院

神戸徳洲会病院が優先交渉権者に選任されたが、カテーテル治療等の相次ぐ医療事故で、2024年2月に神戸市より医療法に基づく「行政処分（改善措置命令）」が下され、改善に向けて取り組んだ結果、2025年10月に神戸市より「神戸徳洲会病院の医療安全体制の確立」が公表された。2025年11月に垂水区選出議員団と神戸徳洲会病院との意見交換会を行い、「**産科・小児救急を含めた救急機能を持つ急性期病院は垂水区民が待ち望んでいる。この思いをしっかりと受け止めて、どんなことがあってもこの役割は絶対に果たしていただきたい**」旨の要望をし、病院側からは「**当然ながら役割をしっかりと果たして参りたい**」旨の回答がありました。また、新病院については、建設に向けて市役所等との関係機関と調整、協議を進めていくと回答がありました。



こうべ未来市会議員団ニュース 2026年新春42号

いとう 神戸市会議員

伊藤めぐみ

編集・発行 こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1
TEL 078-322-5844 FAX 078-322-6161



神戸市会議員として11年✧3期3年目



決算特別委員長を拝命

令和6年度の決算を審議する決算委員長として、決算委員会をとりまとめました！

◀10月9日 決算委員会のまとめとして
委員長報告

今年度は経済港湾委員会

経済観光局

文化スポーツ局

港湾局

の審査を
しています！



2025年10月10日
本会議場にて一般質問

久元市長に一般質問で 要望しました

質問
項目

- ① 女性の多様な働き方の支援
～北神地域に無料保育付き
コワーキングスペース設置を！
- ② 山の街駅周辺の整備を！
- ③ 大池駅前の駐輪場の増設を！
- ④ 起立性調節障害の生徒支援を！

阪神水道企業団の監査委員に就任

神戸市、尼崎、西宮、芦屋、宝塚、明石の6市に淀川の水を
給水する『阪神水道企業団』の監査委員に就任。監査に
より得た知見を神戸市の水道施策に活かしていきます。



2025年10月14日
淀川の大道取水口を視察

郵便はがき



料金別納郵便



いとう 神戸市会議員 北区

伊藤めぐみ

神戸市政のこと、お困りのこと
いつでもどんなことでもご相談ください！

☑ 〒651-1243 神戸市北区山田町下谷上字かんじゃ11-3
Mobile / 080-6111-9969 ☑ happy@itomegu.com

☐ こうべ未来市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 Tel / 078-322-5844

こうべ未来
市会議員団
ホームページは
こちらから



木戸 きど さだかず

神戸市会議員

活動
報告

2026.01



1974年生まれ

- 神戸大学卒業、京都工芸繊維大学大学院修了、淡路景観園芸学校修了
- 京都で植木職人として修行後、設計コンサル勤務。
国営明石海峡公園の基本設計や自治体の景観形成条例策定等に携わる。
- 兵庫県議会議員1期（2019～2023）、神戸市会議員（2023～現在）

2026年8月から！ぜひご意見をお寄せください！

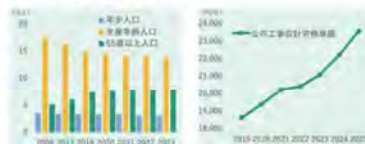
市営バス再編

【須磨区】

市営バスの経営状況

市営バス事業は、人口減少や高齢化もあり、乗客数が減少しています。特にコロナ禍で利用者が減少し、今もコロナ前まで戻り切っていません。また、物価高の影響による諸経費の高騰もあり極めて深刻な経営状況となっています。

さらにはバス運転士不足も全国的な課題となっており、バス路線網見直しは待ったなしとなっています。



労務単価高騰



再編予定路線の財政状況

系統	区 間	平均客数 (人/km)	収支差 (万円/年)
10	須磨シーワールド(循環) 駒ヶ林町	1.3	△3,965
13	兵庫駅前(循環) 新長田駅前	1.7	△2,481
71	須磨一の谷 ~ 北須磨団地	1.6	△2,761
72	須磨一の谷(循環) 多井畑厄神	1.7	△5,691
74	名谷駅 ~ 柏台	2.3	△2,869
75	須磨一の谷 ~ 妙法寺駅前	3.7	△3,075
79	名谷駅前 ~ 東白川台	1.9	△1,200
80	高尾台(循環) 新長田駅前	1.2	△2,104
81	須磨一の谷(循環) 新長田駅前	1.2	△5,416
84	名谷駅前(循環) 若草小学校前	3.4	△629
88	妙法寺駅前(循環) 柏台	3.1	△2,516
89	妙法寺駅前(循環) 多井畑東町	2.0	△612
110	神戸駅前 ~ 板宿 ~ JR鷹取駅	4.2	△993
112	神戸駅前 ~ 板宿 ~ JR鷹取駅	4.4	△991

見直しには市民の意見が大切!!

神戸市交通局では、令和6年度に兵庫・長田エリア、令和7年度に東灘・灘エリアの路線見直しを実施し、令和8年度は須磨エリアを再編することになりました。

今回の路線再編では、2025年12月から関係自治会へ順次ヒアリングを進めており、2月までに方針を固め、その後、バス停などで路線再編をお知らせし、8月から新しい路線の運行を開始する予定になっています。

一方で、バスは市民の足になくてはならないもので、多くの市民の意見を反映することが大切です。

裏面に路線変更(案)の概況をお知らせしますので、「気になる!」「困る!」などなんでもご意見ください。

また、詳細については、交通局へ直接お問い合わせください。

神戸市交通局問合せ先▶



ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！ 神戸市会議員 木戸さだかず tel. 070-7645-4168

市営バス 須磨エリア路線見直し(案)

便数・ダイヤの変更は例年通り令和8年春頃に実施予定です。

再編スケジュール	地元へ説明開始 (令和7年12月～)	利用者向け広報を開始 (令和8年2月頃)	路線見直しを実施 (令和8年8月頃)
系 統	区 間	見 直 し (案)	今 後 の 対 応
10	須磨シーワールド ～ 駒ヶ林町	廃 止	シーワールド～新長田駅→81系統 大田町、天井川方面→80系統
13	兵庫駅前 ～ 新長田駅前	板宿駅止まりに短縮	新長田駅へは板宿駅で5または11系統で乗継ぎ
71	須磨一の谷 ～ 北須磨団地	廃 止	妙法寺駅から75系統が運行
72	須磨一の谷 ～ 多井畑厄神	減 便	日中1時間に1～2本 → 1本へ
74	名谷駅 ～ 柏台	平日朝ラッシュ時のみ運行	朝ラッシュ時のみ5本運行
75	須磨一の谷 ～ 妙法寺駅前	朝ラッシュ時を増便	朝ラッシュ時15本 → 17本へ 日中1時間に5本 → 4本へ
79	名谷駅前 ～ 東白川台	2ルート運行	朝夕夜間：落合団地前ルート 日 中：清水台ルート
80	高尾台 ～ 新長田駅前	目的地変更	【高尾台→新長田駅】を 【高尾台→板宿→鷹取駅】へ変更
81	須磨一の谷 ～ 新長田駅前	減 便	1時間に3本 → 2本へ
84	名谷駅前 ～ 若草小学校前	廃 止	79系統に清水台ルートを追加し対応
88	妙法寺駅前 ～ 柏台	ルート追加	多井畑東町経由ルートを追加
89	妙法寺駅前 ～ 多井畑東町	廃 止	88系統に多井畑東町経由ルートを追加し対応
110	神戸駅前 ～ 板宿 ～ JR鷹取駅	板宿駅止まりに短縮	鷹取駅へは板宿駅で80系統で乗継ぎ
112	神戸駅前 ～ 板宿 ～ JR鷹取駅	廃 止	110系統で対応

ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！

神戸市会議員 木戸さだかず

お名前

お電話番号

〒654-0142

須磨区友が丘1丁目109

電話：070(7645)4168

メール：k.sadakazu@gmail.com

ご意見

編集・発行／こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL：078-322-5844 FAX：078-322-6161



OPEN神戸～市民に開かれた市政～

神戸市議員 中央区

よこはた和幸

編集・発行 こうべ未来市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1

TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

こうべ未来市会議員団

NEWS No.24

よこはた和幸事務所：〒650-0012 神戸市中央区北長狭通 4-1-12-8 階 TEL:078-335-0661 FAX:078-335-0662

令和8年新年度神戸市予算について

神戸空港の国際化や三宮再整備など、目に見えて進んでいます。さらに神戸の人口を増やし**神戸のプレゼンスを高めたいと考えています**。ハードの面でも投資をしながら、市民の安心安全にも投資すべきと提案しました。12月17日に久元喜造神戸市長へ来年度予算要望を行いました。



12月17日久元市長へ要望書を提出

POINT 01 防災庁の誘致

令和8年には防災庁が創設されます。神戸に誘致することを注力しています。震災経験があり、震災人材の多さは神戸の利点です。省庁の誘致は、神戸にとって人口の増や経済効果は大きいと考えます。私も内閣府へ要請に参ったり、関西広域連合議員として神戸誘致の必要性を訴えています。

12月13日
関西広域連合
委員会に参加



POINT 03 おひとりさま対策

65歳以上の独居の方は神戸で13万人で、右肩上がりが増えていきます。様々なお困り事などの相談窓口を設置しました。まだ認知が低く、ワンストップサービスを充実させたいと思います。

POINT 02 神戸防犯カメラ

神戸でも重大な犯罪が起きています。防犯カメラを設置することで、犯罪の抑止になります。行政として、防犯カメラを駅周辺や学校周辺に多く設置することが大事と考えます。

現在5,500台ですが、さらに数を増やして安心安全な神戸にこだわっています。

POINT 04 動物の殺処分ゼロをめざす

動物の殺処分は神戸で14件(令和6年度)です。SNSを通じての譲渡会を促進したり殺処分ゼロにこだわります。

またペットと一緒に避難できるように更に施策を前に進めます。

6月13日
兵庫盲導犬協会にて





郵便はがき



OPEN神戸 ～市民に開かれた市政～

神戸市会議員
中央区

よこはた和幸 かずゆき



事務所

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通4-1-12-8階

TEL: 078-335-0661 FAX: 078-335-0662

Mail: info@yokohata.net

こうべ未来市会議員団

〒650-8570

神戸市中央区加納町6-5-1

TEL: 078-322-5844

FAX: 078-322-6161

子育てと教育・福祉の充実をめざします

市会報告

神戸市会議員
(東灘区選出)

やの こうじ

編集・発行：こうべ未来 市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1
TEL：078-322-5844
FAX：078-322-6161



神戸空港の国際チャーター便就航から一年が経過しました。韓国、ベトナム、台湾をはじめとするアジア諸国との交流は着実に広がり、地域経済にも新たな活力をもたらしています。さらなる発展を目指す神戸のまちが、国際的なにぎわいと活力に満ちた一年となることを期待しています。

今後とも、市民の皆さまの暮らしに寄り添った市政運営に努めてまいりますので、ご意見・ご提言を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

岡本交差点がより安全に

山手幹線と十二間道路が交わる「岡本交差点（東・西・南側）」の横断歩道が、早期にリニューアルされました。

「路面の傷みが激しく危険である」とのご相談を受け、速やかに現地確認を行い、東部建設事務所へ改善を要請しました。

迅速な対応により、申しすをご利用の方をはじめ、地域の皆さまがより安心・安全に通行できる環境が整いました。



教職員向けカスタマーハラスメント対策を提案



12/1教育こども委員会

学校現場におけるカスタマーハラスメントへの対応について、教職員が迷わず行動できるよう、具体的な行動基準や対応手順の策定が必要であると提案しました。

面談時間の設定、記録の取り方、警察通報の判断基準などを早急に整理するよう教育委員会に求めています。

あわせて、悪質な事案には毅然と対応する一方、保護者との信頼関係を守るため、適切なやり取りの範囲を明確にし、市として分かりやすく周知するよう促しました。

市長へ予算増額等を要望

昨年12月17日、久元市長に対し、

- ①保護者負担の軽減につながる「こべカ」応援基金への財政支援
- ②敬老・福祉バスのみならず観光バスへの早期適用
- ③神戸電鉄シニア利用促進バス「神鉄シーパスワン」の通年販売化について、強く要望しました。



郵便はがき



料金別納郵便

教育
子育て かきかき
福祉 **改革**

子育てと教育・福祉の充実をめざします

神戸市会議員
(東灘区選出)

やの こうじ

市政のご相談・問い合わせ先

- ☒ 〒658-0054 神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207
TEL 080-6111-9971
✉ yano.koji2018@gmail.com

- ☐ こうべ未来市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1
TEL 078-322-5844 FAX 078-322-6161

木戸 きど さだかず

神戸市議員

活動
報告
2026.3



1974年生まれ

- 神戸大学卒業、京都工芸繊維大学大学院修了、淡路景観園芸学校修了
- 京都で植木職人として修行後、設計コンサル勤務。
国営明石海峡公園の基本設計や自治体の景観形成条例策定等に携わる。
- 兵庫県議会議員1期（2019～2023）、神戸市議員（2023～現在）

災害に強い 神戸に向けて

世界の大地震の2割が日本

世界のマグニチュード6.0以上の地震の約2割が、日本で起こっていると言われていいます。わかっているだけでも約2,000もの活断層があり、近い将来に大きな地震を起こす可能性が高い活断層が複数指摘されています。

令和8年度の災害対策の予算概要をお知らせします！

スマホやAIなど、新たなテクノロジーが日進月歩の今、災害対策もアップデートしていくことが必須となっています。震災を経験した私たちのまち神戸は、特にこの分野に力を入れており、私も震災を経験したひとりとして政策を前に進めたいと強く思っています。

✓備蓄体制の確保【3.8億円】

✓災害対応の高度化【3,200万円】

神戸市防災会議に専門部会を設置

✓新たなテクノロジー活用【3,300万円】

ICTを活用した防災無線システムの調査設計
LINEを活用した「神戸市災害掲示板」運用
ドローンの利活用訓練
帰宅困難者支援システム運用

✓地域防災力支援【4,400万円】

避難所運営専門ボランティアの育成
防災士の育成
次世代の担い手育成
防災服の全区配備

✓災害救助基金積立【6,800万円】

✓危機管理体制【1億円】

24時間365日の初動体制の確保
防災訓練の実施

✓情報発信【400万円】

LINE・Xを活用したリアルタイムな情報発信
避難所の開設・混雑状況が分かる「VACAN」運用
視覚障がい者用「耳で聴くハザードマップ」普及

✓サイバー攻撃対策【1,100万円】

インシデント対応訓練

✓生活再建プロセス支援【1,600万円】

災害ケースマネジメントの強化
能登半島地震の被災地支援

2026年3月17日から

気象警報等を区ごとに発表!!

神戸市は、市域が広く、これまでの神戸市一括の気象情報では区によっては実情と異なることもありました。こういったことから、神戸地方気象台および兵庫県と調整を続けてきた結果、今回、より効果的な防災体制の運用が可能となるよう、区ごとに気象警報等が発表されることが決定しました！

2026年5月下旬(予定)から

気象警報等が大きく変わります!!

防災気象情報に関する検討会（令和6年、気象庁）の提言を踏まえ、新たな防災気象情報の運用が開始されます。

☆警戒、注意報にレベル（1～5）が付記されます！

☆河川氾濫の危険度の伝え方が変わります！

☆レベル4は危険警報として発表されます！

ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！ 神戸市議員 木戸さだかず tel. 070-7645-4168

福岡市認知症フレンドリーセンターを視察しました(R7.11)

福岡市では、認知症になっても社会参加しやすい街への取り組みが始まっていました!!

神戸市は、認知症の早期受診支援や認知症の方が事故に遭われた場合の救済制度など、予防対策に重点をおき取り組んでいます。対して、福岡市は認知症の方も暮らしやすい社会をつくるための政策が進んでいました。65歳以上のおよそ3.6人に1人が認知症またはその予備軍であるといわれる今、暮らしやすい社会をつくっていくためにも福岡市の取り組みは大変参考になりました!

ARゴーグルで認知症の方の
視界を体験、別世界でした!



認知症の人とのコミュニケーション

ユマニチュードは「見る・話す・触れる・立つ」の4つの柱からなるシンプルな行動原則で、認知症の軽度～重度にも対応したコミュニケーション技法です。

フランスで開発されたケア技法で、福岡市では市長が現場で効果を確認し、2018年から政策として本格採用され、すべての市民がケアに参加できる街を目指しています。



◀日本ユマニチュード学会HP

ケア技法「ユマニチュード(R)」の普及啓発

ここがスゴイ!

- 九州大学病院・医療センターの実証で、当事者・介護者のストレス低減、ケアの拒否・暴言・暴力の明確な軽減、専門職のバーンアウト低下を確認!
- 現在、市内のユマニチュード受講者数は約35,000人!

認知症の人にもやさしいデザイン

英国スターリング大学DSDCの評価基準を参考に、認知症の人へのヒアリングを重ね、わかりやすいデザインの手引書を作成し2019年から運用が始まっています。

デザインの手引き▶



ここがスゴイ!

- 市内122施設へ導入!
- グッドデザイン賞BEST100選出!
- 認識率が劇的に変化!

例)トイレだとわかった人▶

13% → 100%
(改修前) (改修後)



認知症の人が活躍する仕組み

2021年、認知症の人と企業等をつなぎ、認知症の人が活躍する仕組みを構築するためのコンソーシアムを設立。ここからアナウンス付きのガス機器が生まれ、トヨタ自動車も移動支援の開発に参画しています。

ここがスゴイ!

- 日本初、認知症の人だけが参加できる人材バンクを設立!
- 現在、123企業・団体が参加し、25社と連携し53案件が成立、延830人が就労!



ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください!

神戸市議員 木戸さだかず

お名前

お電話番号

〒654-0142

須磨区友が丘1丁目109

電話: 070 (7645) 4168

メール: k.sadakazu@gmail.com

ご意見

編集・発行/こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL: 078-322-5844 FAX: 078-322-6161

神戸市会議員
(垂水区)

川内 きよなお

市 会 報 告

ご相談はお気軽に

川内きよなお事務所
神戸市垂水区大町1-2-10
TEL: 080-6175-4877
E-mail: bucq906@hi-net.zaq.ne.jp

編集・発行 こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL: 078-322-5844 FAX: 078-322-6161

市民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりに向けて



久元市長に令和8年度予算を要望 (R7.12.17)

全国的に少子・高齢化に伴う人口の自然減が加速する中、神戸市においても人口減少の傾向が顕著になっています。特にオールドタウン化や都市のスポンジ化に対応するなど、人口減少にふさわしいまちづくりを進めていくことが重要です。また、将来世代が過度な負担を背負い込むことがないよう、未来を見据えた循環型社会を目指していかなければなりません。

現在神戸市会では、令和8年度の神戸市各会計予算(案)を審議する、第1回定例会市会(2月17日から3月27日)が開催されています。市民意見がひとつでも多く反映されるよう副議長の立場で円滑な議会運営に向けて取り組んで参ります。

令和8年度予算(案)の概要

●予算の規模

(単位: 百万円, %)

会 計 別	令和8年度	令和7年度	増 △ 減	伸 率
一 般 会 計	977,781	1,005,913	△28,132	△2.8
特 別 会 計	752,901	711,905	40,996	5.8
企 業 会 計	283,964	315,247	△31,283	△9.9
合 計	2,014,646	2,033,064	△18,418	△0.9

1 一般会計

○令和8年度が初年度となる「神戸2030ビジョン」に掲げる施策を積極的に展開することで、市民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを進めるとともに、果敢な成長戦略による投資の好循環を創出し、将来世代が過度な負担を背負い込むことがない「持続可能な大都市経営」を実現するための予算を編成した。

2 特別会計

○中央卸売市場本場再整備事業の進捗により市場事業費が、超高齢社会の進展に伴い介護保険事業費及び後期高齢者医療事業費がそれぞれ増加した。

3 企業会計

○神戸国際コンテナターミナルの事業進捗等により港湾事業会計が、北神急行市営化に伴う設備更新の完了等により高速鉄道事業会計がそれぞれ減少した。

予算(案) 一部を紹介します

KOBE◆KATSUの本格実施

●(拡)「KOBE◆KATSU(コベカツ)」の推進(中学校部活動の地域展開) 《1,858,246千円(うち7年度2月補正 1,297,400千円)》

- ・コベカツの会費にかかる保護者負担の軽減(「コベカツサポート」の導入)
会費支援額: 1,500円/月(就学援助世帯: 3,000円/月)
- ・参加者全員の保険料を公費負担(800円/年)
- ・コベカツ支援基金の新設
- ・中学校施設の利活用に向けた環境整備(備品等の更新、屋外簡易照明設置等)
- ・活動場所への移動が困難な地域における移動支援実証事業
- ・参加者・指導者の交流や取組み発信のための参加型イベントの開催
- ・大会運営組織の構築・大会運営
- ・指導者の公認指導者及び審判資格取得を補助
- ・活動における市有施設の使用料等減免



くらしの安全・安心を守る

●(拡)防犯カメラ事業の推進(一部再掲)

《632,021千円(うち7年度2月補正 11,000千円)》

- ・神戸市直営防犯カメラの増設(R6年度500台、R7年度1,200台、R8年度1,300台(総数5,500台))
- ・地域団体が設置する防犯カメラの更新・修繕補助

●医療提供体制の充実

《1,736,048千円》

- ・西市民病院の再整備(駐車場解体撤去工事・実施設計等)
- ・西神戸医療センターの診療体制の強化(手術室・外来診察室の増設、R9年秋頃完成予定)
- ・済生会兵庫県病院と三田市民病院の再編統合



●交通安全対策の推進・強化

《147,000千円(うち7年度2月補正 70,000千円)》

- ・幹線道路及び通学路等の生活道路における交通安全対策の推進
- ・計画に基づく通学路の路側帯カラー化

●道路附属物・公園等のリニューアル

《3,389,271千円(うち7年度2月補正 1,709,000千円)》

- ・公園樹木や街路樹の倒木対策
- ・ガードレールや転落防止柵等の美装化
- ・老朽化している公園施設(遊具・柵等)の更新

●(拡)路上喫煙防止対策

《96,200千円》

- ・喫煙所整備補助の拡充
整備費補助: 補助率10/10、上限1,000万円、地下施設の場合は2,000万円整備費補助の対象エリアを拡大
- ・公設喫煙所の設置

市民への支援

●(拡) 学校給食費の負担の軽減

《5,352,434千円(うち7年度12月補正 5,352,434千円)》

- ・小学校給食の無償化及び中学校における学校給食食材費の高騰対策
- 小学校給食費：年額68,187円→無償化
- 中学校給食費：年額82,894円→32,470円



●(新) 学生食堂を通じた支援

《325,000千円(うち7年度2月補正 325,000千円)》

- ・学生食堂の提供価格を引き下げるなど、学生への支援を行う大学・高校等への補助

●(新) こども食堂への運営支援

《7,200千円(うち7年度2月補正 7,200千円)》

- ・こども食堂に対する神戸産の米の現物支給

●(新) フリースクール等を利用する児童生徒の経済的支援

《44,000千円》

- ・不登校児童生徒の保護者を対象に、フリースクール等民間施設の利用料の半額を補助
- 上限：2万円/月(オンラインの場合は1.5万円/月)

子育て環境の充実

●(新) 5歳児健診の実施

《54,016千円》

- ・5歳児を対象とした健康診査を実施
- ・健診結果に基づき、多様な専門職による相談支援を実施

●(拡) 夏休み学童保育ニーズへの対応

《87,450千円》

- ・夏休み期間限定の学童保育の受入れ施設の拡充(R7年度：54施設→R8年度：80施設予定)
- ・夏休み期間の昼食提供施設の拡大(R7年度：144施設→R8年度：172施設予定)

●発達相談支援体制(専門チーム)の強化

《6,630千円》

- ・療育センター・こども家庭センターの待機期間短縮・地域の対応力向上に向けた「こべっこ発達専門チーム」による相談等の支援

●(拡) 産後ケア事業

《383,840千円》

- ・産後1年以内の母親と乳児に対して、助産所・医療機関での宿泊・通所や助産師の訪問による産後ケアを実施
- ・生後4か月以降のこどもを受け入れる施設や、夜間に受入れ体制を強化している施設への加算を新設

●(拡) 妊婦健診の拡充

《832,052千円》

- ・妊婦健康診査にかかる費用を助成
- ・妊娠40週以降の妊婦等に対する支援を強化
- 補助上限額：120,000円→136,000円(14回→16回)

こどもの居場所づくり

《99,800千円》

- ・放課後などに食事提供・学習支援を行う団体に対する支援の充実
- ・活動団体や寄附企業等のマッチングを行うプラットフォーム(こども地域応援ネットワーク KOBE) 運営

●(新) 児童虐待防止対策の強化

《85,764千円》

- ・地域で活動し、専門性を有する児童家庭支援センターの強みを生かした積極的な虐待予防、再発防止
- ・区役所の虐待予防の対応力強化

●(新) 民間自立援助ホームの開設支援

《16,000千円》

- ・一時保護後等の受け皿拡充策として、民間自立援助ホームの開設にかかる整備費用を支援

保育環境の充実・保育人材の確保

●(新) 民間園の1歳児受入枠拡大促進事業

《57,000千円》

- ・保育所等が翌年度の1歳児クラスの定員を増加する場合の補助制度を新設

●(拡) こども誰でも通園制度の本格実施

《238,254千円》

- ・保育所等に通っていないこども(生後6か月～2歳)が、就労要件を問わず時間単位で利用できる保育所等の拡充(R7年度：44施設→R8年度：84施設予定)

●(拡) 病児保育の充実

《629,250千円》

- ・市内全区における病児保育の実施(R8年～兵庫区新設)
- ・市内統一の予約システムを導入

●(拡) 学校図書館を活用した放課後の居場所づくり

《59,920千円》

- ・学校図書館において、すべての児童を受け入れる「本のひろば」を拡充(R7年度：10校→R8年度：20校予定)

●(拡) 保育人材確保・定着と保育の質の向上

《4,605,795千円》

- ・保育士の処遇を市独自に改善する「6つのいいね」の対象施設を児童養護施設等や長時間預かり等を実施する幼稚園等へ拡大
- ・一時金の支給(7年間で最大160万円)
- ・保育士宿舍借り上げ支援(最大10万円/月、最長7年間)
- ・奨学金返還に要する費用の補助(7年間で最大42万円)
- ・市内養成校に通う学生と市内施設とのマッチングを実施
- ・国家公務員の給与改定の内容に準じた処遇改善
- ・中堅保育士(ミドルリーダー)を中心実施する公開保育等学び合いの取り組み支援



第84号議案「神戸市立墓園条例の一部を改正する条例の件」の概要

1. 議案の概要

樹林葬墓地の整備及び一般の墓地等の使用の許可にかかる対象者の追加等を行うもの。

2. 改正内容

○樹林葬墓地に関する規定の追加

ひよどりごえ森林公園内に整備する樹林葬墓地に関する規定を追加する。

- ・名称：神戸市立樹林葬墓地
- ・位置：神戸市北区山田町下谷上
- ・使用料：1体につき15万円
- ・対象者：

- ア 本市に6月以上住所を有し、埋蔵しようとする焼骨を所持している者
- イ 生前に市民であった者の焼骨を所持している者
- ウ 本市に6月以上住所を有し、自己の死後に埋蔵を希望する65歳以上の者
- エ 市立墓園に埋蔵・収蔵している焼骨を改葬しようとする者

(参考) 神戸市立樹林葬墓地概要

- 整備場所：ひよどりごえ森林公園(北区山田町)内
- 埋蔵方法：個々に墓標を設けず、墓所区域となる樹林内に一定の間隔を設けて、粉骨(焼骨をパウダー状にしたもの)を土と混ぜて直接埋蔵。

○埋蔵数：約1,600体(1年あたり80体を予定)

○管理期間：募集期間は20年を予定しており、その後30年は墓地としての管理を継続。供用開始から50年経過後は、公園内の自然山林となる予定。

○今後のスケジュール(予定)

令和8年3月 整備工事完了、募集開始
令和8年 夏頃供用開始



(整備後のイメージ)

木戸 きど さだかず

神戸市議員

活動
報告
2026.4



1974年生まれ

- 神戸大学卒業、京都工芸繊維大学大学院修了、淡路景観園芸学校修了
- 京都で植木職人として修行後、設計コンサル勤務。
国営明石海峡公園の基本設計や自治体の景観形成条例策定等に携わる。
- 兵庫県議会議員1期（2019～2023）、神戸市議員（2023～現在）

令和8年度予算委員会でSNS型投資詐欺被害に対応できる体制をつくるべきと質疑しました！

SNS型投資詐欺

Facebook、Instagram を集団訴訟しています！

私は、5年前に相談を受けたことがきっかけでSNSを使った投資詐欺問題に関わってきました。兵庫県議員時代には国へ意見書を提出することができ、兵庫県会はこの分野で先進的な議会となっています。

現在はNPO法人「投資詐欺被害者の会」を立ち上げ活動し、多くの弁護士にも加わっていただき、これまで数多くの被害相談に対応しています。

そして令和6年4月からは、有名人を使った詐欺広告を垂れ流し続けているフェイスブックやInstagramを運営するメタ社に責任を問う集団訴訟を提起しています。

▶読売新聞オンライン

SNSの偽広告「掲載続けて被害」、24人がメタを提訴…一連の訴訟で請求額は8億円超に



▶日本経済新聞

メタ社を追加提訴、「SNS偽広告で被害」 請求8億円超に



▶Yahooニュース

「生き地獄」原告の叫び メタ社への4億3千万円超の一斉提訴 なぜ有名人をかたる虚偽広告が出てきたのか



メタ社への訴訟は多くの媒体で記事になりました

SNS型投資詐欺の現状

現在、警察庁でも有名人名前・写真を悪用した嘘の投資広告を出すSNSに対して注意を呼び掛けています。しかしながら、騙される人は減っておらず私のもとにも悲痛な相談が寄せられています。

詐欺師は、被害者がお金を取り戻そうと警察や弁護士に相談することも想定しており集めたお金は暗号資産などに変えて追跡できないようにしていることが多く、その多くが泣き寝入りとなっています。

それでも、早い対応により詐欺師の口座を凍結し被害金を回収できた例もあり、決して諦めず気付いたら即行動に移すことが大切となっています。

国による法整備が急務！

海外に目を向けると、EU、台湾、シンガポールなどではSNSのプラットフォームに対して詐欺広告を審査する義務を課し、怠ると最大年商の6%に相当する罰金など厳しい制裁を科す法律が整備されています。

一方の我が国では、こういった法律が未整備で、国の対策が必要な状況です。

詐欺師は、騙して得たお金をマネーロンダリングして海外に移すことが多く、日本から資金が流出しているという事態にもなっているのです。

ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！ 神戸市議員 **木戸さだかず** tel. 070-7645-4168

令和8年度予算委員会で質問しました(令和8年3月6日)

神戸市消費生活センターはSNS型投資詐欺に対応できているか？

質問 神戸市では、変わりゆく社会の変化に柔軟に対応できるように令和8年度から消費者基本計画(5ヵ年計画)をつくることをやめ、取組方針という形で対応しようとしているが、現状の進捗は？

答弁 これまでの基本計画は5ヵ年計画で、目まぐるしく変化する社会情勢において、5年前の対策は現実的ではないこともあったことから、今後は取組方針という形で対応していくことになるが、大きな方針ということで現状はまだ策定中である。



Point! 従来の消費者相談への対応は、業者(相手方)と消費者の間をとりもつ紛争解決というものでしたが、SNS型投資詐欺被害は誰を訴えていいのかさえ分からないことも多く、こういった被害への対応を方針に書き込めるのがカギ。

質問 SNS型投資詐欺に騙されたと相談があればどう対応しているか？

答弁 まずは、警察や金融機関、クレジットカード会社に相談するよう助言しています。トラブル内容が複雑な場合には、兵庫県弁護士会の「消費者被害救済センター」を案内しています。



Point! 警察につなぐことは大事ですが、証拠をどう集めているかなど、警察で事件として受理してもらうのも大変なのが現実です。被害者はネットで詐欺に強い弁護士を検索して頼るケースもありますが、ネット上には被害者をさらに食い物にしようとする弁護士も存在し、弁護士による二次被害も発生しています。消費生活センターは、普段からSNS型投資詐欺に対応できる経験豊富な弁護士団らとネットワークを作っておくことが大切と指摘しました。消費者問題には様々な分野(多重債務、特定取引法、PL問題、電子商取引、消費者契約法など)があり、弁護士も得意分野がそれぞれなのです。

質問 SNS型投資詐欺は被害回復が難しい。未然に防ぐ対策は？

答弁 相談があった内容を基に消費生活センターのHPで具体的なトラブル事例やアドバイスを掲載しているほか、SNS広告や市民向け出前講座など様々な啓発に取り組んでいる。



Point! SNS型投資詐欺被害は、その多くが有名人を使った詐欺広告に騙されLINEグループに引き込まれる流れとなっています。ネットへ広告を出すことは大切ですが、神戸市単独で広告を出す必要はあるのでしょうか。関西広域連合で広告を出すなど、スケールメリットを最大限活かす取組みをしたほうが良いと指摘しました。

神戸市消費生活センターHP
TEL / (078) 371-1221
受付時間 / 9:00~17:00(月~金)



ご意見、ご相談、お気軽にご連絡ください！

神戸市会議員 木戸さだかず

お名前

お電話番号

〒654-0142

須磨区友が丘1丁目109

電話：070(7645)4168

メール：k.sadakazu@gmail.com

ご意見

編集・発行 / こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL : 078-322-5844 FAX : 078-322-6161

議会風景



▶ 令和8年2月 予算代表質疑

▶ 令和8年3月 予算特別委員会

■ 令和8年度各会計予算について

令和8年度各会計予算及び関連議案合計64件を、要望11件を付して承認しました。
(要望事項の一例)

- ・「ジャズの街神戸」としてのブランド力を高めるため、ジャズイベントの支援や若手音楽家の育成など、文化振興と観光振興を一体的に進められたい。
- ・神戸空港の国際定期便就航に向け、新規就航路線の拡大と、神戸空港第1・第2ターミナルの一体的運用など、利用者の利便性向上に取り組まれたい。



○コミュニティフリッジ（公共冷蔵庫）導入実現！

- ・「コミュニティフリッジ」は、生活にお困りの方や子育て中の方が、企業や個人から寄付された食料品や日用品を24時間、必要なときに無料で受け取れる拠点のこと。（神戸市公式noteより）
- ・2020年に岡山市で初めて設置され、全国各所に広がっています。
- ・私、いさやま大介は、導入に向けて先駆けて議会で取り上げ、昨年視察に行きました。（右写真）



▶ 北長瀬コミュニティフリッジ

令和3年第1回定例市会（6月議会）の質問内容

○ コロナ禍における困窮者への食糧支援について

- ・子育て世帯への食を通じたつながり支援事業
- ・コミュニティフリッジ（公共冷蔵庫）の活用

★ 定期的に 市政報告会を開催しています。
電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

討議資料

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通 2-2-8 まどかビル2階東

TEL：070-1930-2368 FAX：078-271-3707 mail：info@isayama-daisuke.jp

神戸市会議員・灘区選出

いさやま大介

活動
報告

プロフィール

教員の両親から生まれる。
神戸大学発達科学部を卒業。
中学から大学までは水泳部のキャプテン。（現在、神戸市水泳協会副会長）
灘区の松蔭中学と神戸海星中等高等学校で18年間教員を勤める（理科と化学）。
地元少年野球部の元コーチ、地域こども水泳教室の現コーチ。

2015年、19年、23年神戸市会選挙連続当選、現在3期目。
都市交通委員会委員長（2026年3月現在）
議会活動のかたわら、駅頭活動と週末の地域周りを現在も欠かさず継続中。
教員経験を活かし教員の多忙化対策等、教育全般の環境改善に全力活動中。



こうべ未来市会議員団

〒650-0570 神戸市中央区加納町 6-5-1 1号館 27階
TEL：078-322-5844 FAX：078-322-6161

Vol.41

高校授業料無償化！神戸市立高校の今後は！！

教育・子育て

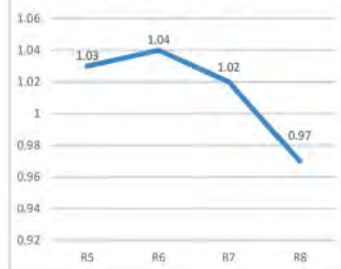
○兵庫県内公立高校全体の6割超に上る

79校で定員割れ

○平均倍率

県内公立高校 0.97 < 神戸市立高校 1.60

県内公立高校全日制の平均倍率推移



平均倍率の比較



予算議会

質疑のポイント

- ☑ 国において令和8年度より私立高校に対する授業料支援金の上限額が所得制限なく引き上げられ、私立高校の授業料が実質無償化される。

- ☑ 先行して授業料無償化を実施している大阪府では、府立高校の倍率が大きく下がり、定員割れが加速している。
- ☑ 「学費負担」のハードルが下がった場合、市立高校の優位性にどのように影響すると見込んでいるのか。
- ☑ 定時制高校において、人気のある多部制を導入するなど時代にあった在り方を検討してはどうか。

神戸市の考え方は？

教育長：授業料無償化により家庭の経済状況に関わらず、学びの選択肢が増え、独自のカリキュラムや学習に関するサポート体制を持つ私立高校への流出といった、公立離れが進むと想定される。



神戸市立高校の強みは、国際都市グローバル貢献都市における地域密着型の探究学習や地域資源を生かしたSTEAM教育（教育科学（S）、技術（T）、工学（E）、芸術（A）、数学（M）の5分野を横断的に学び、実社会の課題解決力や創造性を養う教育手法）などが挙げられる。2月実施の推薦入試においても、

市立高校は比較的高い倍率を維持しており、直ちに授業料無償化の影響が出ないと考える。

しかし、令和7年3月「これからの市立高等学校のあり方に関する有識者会議」の意見のまとめにおいて、市立高校の受験倍率は比較的高く安定しているが、危機感を持つ必要があるという意見もある。差別化・先駆性の視点から市立高校の特色や魅力の向上に取り組んでいく。

ユース世代の育成を！！

若者・地域

予算議会
質疑のポイント

- ☑ 神戸市は、ユースステーションを各区に1ヶ所、ユースプラザを東西2カ所設置し、神戸市青少年会館をリニューアルしている。
- ☑ コベカツの開始に伴い、青少年会館などが中学生の放課後の居場所として再注目されるため、より充実したものにすべきではないか。
- ☑ ユース世代の今後の育成に力を入れるべきではないか。

副市長：家庭でも学校でもない場所で自分のやりたいことに挑戦し、安心して仲間づくりや多世代交流ができる場所として、青少年会館、ユースプラザ、各区にユースステーション（右上写真）を設置している。各施設には、ユースワーカーと呼ばれる若者支援の専門スタッフが、中高生に対して、見守りや声かけを行い関係性を構築している。

社会の中で自ら考え、行動できる若者の育成に繋げていきたい。

いさやま：「ユースワーカー」の育成とともに、ユース世代が、政策提案やまちづくりに関わる参加型プロジェクト「若者会議」の定例的な開催を実施すべき。民間主導のユースセンター開設の動きに対し（右下写真）、行政による伴走型のサポートを加速させるべき。



食を活かした観光施策を！！

国際・観光

予算議会
質疑のポイント

- ☑ 2030年4月を目標に神戸空港で国際定期便の運航を開始する方針が示され、旅客数が573万人となる計画がまとめられた。
- ☑ 2029年度頃に完成予定の市役所本庁舎2号館の建て替えでは、上層階に外資系5つ星ホテル「コンラッド」の誘致が調整されている。
- ☑ 神戸空港国際化を契機とし、今までの施策を観光と食文化の視点からグローバル文脈で発展させ、食を活かした観光施策に力を注ぐべき。

久元市長：食を生かした観光施策について、訴求力の高い神戸ビーフと、灘の日本酒を中心に、神戸の食の魅力を知ってもらうために、コンテンツ造成や情報発信に取り組んでいる。

2024年度からはガストロノミーをテーマに、県内の食材を用いたメニューの開発と旅行商品の造成に取り組んでいる。今後は、神戸の食のインバウンド向け展開を行っていきたい。

いさやま：訪日外国人の7割がリピーターとなり、旅行者が地方部へと移動している。訪日客の目的の一つである「食文化インバウンド」において、文化や習慣を含めた

地域の魅力を食で伝える「ガストロノミーツーリズム」を推進すべき。

さらに、インバウンド対応において、多言語対応と、ムスリム対応、ベジタリアン・ヴィーガン対応といった「食の多様性」への配慮のために、「フードピクト」（右上写真）などを活用すべき。



予算特別委員会 質疑テーマ（抜粋）



自動運転の活用



ミュージアムロードの活性化



カスタマーハラスメント対策



公益通報制度



戦略的広報



子育てと教育・福祉の充実をめざします

神戸市会議員
(東灘区選出)

やのこうじ

市会報告

事務所：神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207
TEL / FAX 078-841-2255
✉ yano.koji2018@gmail.com
市議員団ホームページ ▶ <https://kobe-miraisig.jp/>



市議員団
ホームページ

編集・発行：こうべ未来 市議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

令和8年 【2月議会】予算特別委員会開催 日程(2月26日～3月16日)

予算特別委員会において、こども家庭局および教育委員会事務局に対し、現場の課題や市民の皆さまから寄せられた声をふまえた具体的な改善提案を行いました。その一部をご報告いたします。

子育て・教育を取り巻く環境が大きく変化する中、制度の隙間や現場の負担が放置されることのないよう、改善策の実行とスピード感ある対応を強く求めました。

今後も、市民の皆さまの多様なお声を的確に市政へ届けるとともに、具体的な制度改善や予算確保につながる提案を重ねてまいります。引き続き、安全・安心な神戸、そして東灘のまちの実現に向け、現場主義で全力を尽くしてまいります。



質疑の様子
(こども家庭局)



こども家庭局への質疑(2月27日)

1. まちなか自習室について

質問 既に利用が集中している人気エリアにおいて、さらにキャパシティを広げる視点も重要ではないか。



まちなか自習室の
QRコードは裏面に
添付

答弁 三宮駅周辺などのニーズが高いエリアでは、利用できる時間帯等も考慮しながら重点的に協力店舗の設置を進めていく必要がある。

要望 利便性の高いところも含め、中高生の声をよく聴きながら進めていただきたい。

2. 食支援・こども食堂について

質問 可能な限り多くの団体が、「こども地域応援ネットワークKOBÉ」の仕組みを享受できるよう、市として「配送の仕組み」を構築していくべきでは。



こども地域応援
ネットワークKOBÉ

答弁 「食品×運送」の協力企業を増やすため、幅広い周知に取り組むたい。

要望 冷凍冷蔵庫の設置・運営費用への補助制度新設も評価する。冷凍食品は長期保存が可能で、電子レンジで簡単に調理できるため利用者にとって利便性が高い。冷凍食品を含めた受け入れ体制のさらなる拡充を求める。

3. 本のひろばについて

質問 学校図書館を最大限に活かし、例えば読み聞かせやブックトークなど、より積極的にこどもが活字に触れる意欲を醸成する機会を併せて行ってはどうか。



答弁 中央図書館の司書による無料講座でスタッフの読み聞かせスキルを向上させ、「神戸絵本ナビゲーター」を育成・活用し、子どもの読書機会を拡充したい。

要望 読書は物語の展開を想像する力や人生の糧となる力を育むものである。本事業の推進に力を尽くしてほしい。

教育委員会事務局への質疑(3月5日)

1. 教員の確保対策について

質問 教員の育休や休職、退職等により、年度後半においても欠員が生じないよう、教育委員会としてさらなる教員確保対策を講じるべきでは。



質疑の様子

答弁 来年度の教員採用選考では、他自治体で正規教員として勤務経験のある方を対象に、一次試験(筆記)を免除する区分を新設し、さらなる人材確保に取り組むたい。

要望 欠員が生じると現場の教員の負担が増え、休職や退職の悪循環につながりかねない。引き続き、教員の欠員が出ないよう確保に努めていただきたい。

2. トイレの洋式化の早期実現について

質問 トイレの洋式化は、令和12年度末に100%になる見込みだが、予算を集中投下して一気に整備を完了させてはどうか。

答弁 子どもたちの学びの環境向上に資するよう、可能な限り早期整備に努めたい。



要望 家庭では洋式トイレが主流であり、和式便器はほとんど使われていない。使われない空間がいじめなどの温床とならないよう、トイレの洋式化を一層推進されたい。

3. 物価高騰対策としての修学旅行への補助について

質問 子どもたちが一生に一度の修学旅行を制限なく思い切り楽しめるよう、物価高騰対策として修学旅行に対する公的な補助を行うことはできないか。



答弁 物価高騰対策の工夫も含め、学校現場とともに考え最良の学びの機会を設定していきたい。

要望 物価高騰の影響で、安価な公共交通機関や徒歩での別行動に切り替えるを得ない状況から、移動に時間がかかり見学や体験など本来の学習時間が削られる事態も生じている。神戸の子どもたちの学びを守るため、修学旅行への支援について検討をお願いしたい。

4. 神戸モデル標準服リユースの推進について

質問 モデル標準服についても「価格が高い」という市民からの声も届いている。早期に全校展開し、本格実施に踏み切るべきでは。



神戸モデル標準服
(市立中学校の制服)

答弁 保護者の経済的負担軽減の効果を検証するため、実際の利用状況や利用者の声を収集し課題を分析した上で、令和9年度からの本格実施につなげたい。

要望 中学生は成長に伴い制服の買い替えやスカートからパンツへの変更が必要になる場合もある。保護者の負担軽減につながる制度として、本格実施を要望する。

5. 水泳授業における民間プールの積極的な活用について

質問 民間プールの活用は、維持管理コストの削減、教員の負担軽減、民間側の経営安定など、多角的なメリットがある。将来的なコストを見据え、より積極的に推進すべきでは。



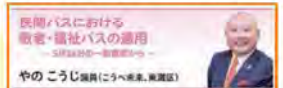
答弁 水泳授業の実施時期の拡大や授業コマ数の調整、一般利用者と時間帯の工夫などの可能性も含め、課題を整理しながら今後前向きに検討していきたい。

要望 民間プールを活用すれば水泳授業を年間で分散して実施でき、専門インストラクターによる指導も可能となる。地域の施設状況をふまえ、可能な学校から民間活用を検討していただきたい。

「確かな実績を、地域の笑顔へ」

令和7年度に本市とかかわり、実現（または今後実現）へと繋げることができた主な取り組みをご報告いたします。
いただいた「小さな声」こそが、市政を動かす大きな原動力です。今後も一人ひとりの思いに寄り添い、誠実に、そして着実に課題解決へ取り組んでまいります。

- ① みなと観光バス(東部エリア:くるくるバス、どんぐりバス、坂バス)が実施する敬老割引の実証実験への補助
- ② 東灘体育館再整備・老朽化した東灘体育館の建替えに向けた基本計画の策定
- ③ 夏休み児童保育ニーズへの対応 ①夏休み期間限定の児童保育の受入れ施設の拡充(R7年度:54施設→R8年度:80施設予定) ②夏休み期間の昼食提供施設の拡大(R7年度:144施設→R8年度:172施設予定)
- ④ 本山南児童保育コーナーの開設(令和8年度4月完成)
- ⑤ 子育て世帯への食を通じたつながり支援 ①食品等の寄附を受け入れる公共保管庫(冷凍冷蔵)の確保・配送委託 ②食支援を通じた相談支援に取り組む民間団体に対する補助の拡充(要件緩和(週1回→月2回以上開催等)、冷凍冷蔵庫設置・運営に対する補助メニューの創設)(QRコード)
- ⑥ フードサポート神戸(食料品・生活用品の無料配布会&生活相談会)全区での実施
- ⑦ カフェなどの民間施設で中高生が自習スペースとして無料で利用できる「まちなか自習室」の設置拡充(R7年度:50か所→R8年度:70か所予定)(QRコード)
- ⑧ 未来の演奏家たちの活躍機会の創出 ①市内中高生・大学生・若手演奏家がまちなかホールで演奏する機会の創出 ②小中学生向けの楽器体験イベントやストリートピアノを活用したピアノ教室を開催
- ⑨ 新たに、30歳の市民を対象とした歯周病検診を実施
- ⑩ 保育人材確保・定着と保育の質の向上・国家公務員の給与改定の内容に準じた処遇改善
- ⑪ 高齢者等就労支援(QRコード) ①シニアキャリア相談 ②就労支援事業の対象拡充(概ね55歳以上→概ね40歳以上の就職氷河期・シニア世代) ③シニア就職面接会・出張就職相談会
- ⑫ 高齢者のデジタルリテラシー向上と学生の雇用機会創出を目的としたスマホ相談窓口の開催枠の拡充
- ⑬ コワーキングスペース(北神地区)に新設(既設:あすてっばコワーキングこうべ・学園都市・六甲アイランド)
- ⑭ 都市公園等における居場所づくりの推進 ①バスケットゴール倍増プランの推進(R8年度までに50か所→100か所) ②「ボールあそび・できること」看板や防球フェンスの設置
- ⑮ 防犯カメラ事業の推進 ①神戸市カメラ5,500台まで増設[設置場所] 通学路、駅周辺、住宅地、都心エリア ②地域団体が設置する防犯カメラの更新・修繕補助
- ⑯ 消防団の充実強化(老朽化した消防団施設の整備、消防団員の入団促進、小型動力ポンプの整備)
- ⑰ 個々の投票のご案内に神戸市選挙管理委員会ホームページのQRコードの掲載
- ⑱ 市バス運転士採用における採用選考での「養成枠」の新設
- ⑲ 水道料金・下水道使用料の新たなお支払い方法「スマート決済」の開始
- ⑳ 歴史公文書館の開館・歴史的に重要な公文書等を収集・保存し、市民も利活用できる歴史公文書館を開館(R8.6月供用開始)
- ㉑ ウォーターフロントの賑わいづくり ①週末花火・「みなとHANABI」 ②ライトフェスティバルの開催 ③海軍操練所遺構を活用した展示施設の整備(暫定利用)(QRコード)
- ㉒ クリーンステーションにおける鳥獣被害防止のための、折り畳み式ネットボックス等の購入費用の一部助成制度の新設
- ㉓ 喫煙所対策 ①JR三宮駅周辺への新しい喫煙所の開設 ②喫煙所整備補助制度の対象範囲をJR住吉駅にも拡大
- ㉔ 小学校給食の無償化及び中学校における学校給食食材費の高騰対策 ①小学校給食費:年額68,187円→無償化(喫食していない家庭には月5,200円支援) ②中学校給食費:年額82,894円→32,470円
- ㉕ 「KOBÉ◆KATSU(コベカツ)」の推進(中学校部活動の地域展開)(QRコード)
 - ・コベカツの会費にかかる保護者負担の軽減(「コベカツサポート」の導入)会費支援額:1,500円/月(就学援助世帯:3,000円/月)
 - ・参加者全員の保険料を公費負担(800円/年)
 - ・コベカツ支援基金の新設・中学校施設の利活用に向けた環境整備(備品等の更新、屋外簡易照明設置等)
 - ・活動場所への移動が困難な地域における移動支援実証事業
- ㉖ フリースクール等を利用する児童生徒の経済的支援 不登校児童生徒の保護者を対象に、フリースクール等民間施設の利用料の半額を補助 上限:2万円/月(オンラインの場合は1.5万円/月)
- ㉗ 教職員の職場環境改善 ①プール清掃、油引き、エアコン清掃、カーテンクリーニングの外部発注 ②トイレ・更衣室の改修
- ㉘ パラスポーツから共生社会を考える体験型授業『パラレゾ for School』継続開催
- ㉙ 学校図書館を活用した放課後の居場所づくり・学校図書館において、すべての児童を受け入れる「本のひろば」を拡充(R7年度:10校→R8年度:20校)
- ㉚ 学校体育館空調の増強(3校)
- ㉛ 学校施設のバリアフリー改修 ①エレベーター設置:4校(藤原台小、横尾小、千代ヶ丘小、白川台中) ②ユニバーサルトイレ設置:21校 ③スロープ等による段差解消:15校
- (六甲アイランド)
- ㉜ 六甲アイランドの活性化(177,000千円)
 - ①マリンパークの再整備(親水空間等)
 - ②AOIA跡地の土地活用の具体化と道路基盤整備
 - ③プロジェクションマッピング作品コンテストの開催
 - ④イベント広場における交流・休憩スポットの整備
- ㉝ 「海釣りGO!!ROKKO MARINE PARK」のオープン
- ㉞ 島内の整備 ①六甲アイランド公園:インクルーシブ遊具の導入も含めた遊び場拠点の整備 ②シティヒル緑地のランニング等の健康づくりサポート施設(健康遊具、休憩所、水飲み台等)の充実 ③バスケットコート(ハーフコート)の整備 ④リバーモールの石畳修繕 ⑤向洋公園駐車場東側出入口にセンサーライト(人感タイプ)の応急設置【LED化工事完了までの間】 ⑥六甲アイランド北口駅から小磯美術館周辺部の樹木剪定
- ㉟ 六甲アイランド出張所の開設(マイナンバーカード関連手続きを中心とした窓口サービス)
- ㊱ 本山北町公園、中野北公園に「自転車走行禁止」の掲示
- ㊲ 宇柳公園の切り株撤去
- ㊳ 陸運局(神戸運輸監理部 魚崎庁舎)内の安全対策 ①「一旦停止」の路面表示補修 ②車両通過時に大きな警告音が鳴るように改善
- ㊴ 山手幹線岡本交差点の横断歩道3箇所の補修
- ㊵ 落合橋北側道路の草刈り
- ㊶ 国道2号線住吉交差点の横断歩道凹凸補修
- ㊷ 御影本町7丁目子どもの飛び出しを注意喚起する電柱幕を設置



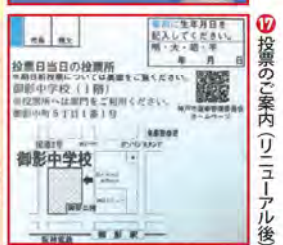
民間バスにおける敬老・福祉バスの活用
5月15日(金)～16日(土)開催
やの こうじ議員(こうべ未来、東灘区)

④ 敬老・福祉バスについては、東灘区のくるくるバスやどんぐりバスなど、民間バスの一部が適用の対象になっていない。高齢者などの外出支援という観点からも、地域の足として不可欠な全ての民間バスやデマンド型タクシーに対しては適用すべきと考えが見解を伺いたい。

⑤ 子育て世帯への食を通じたつながり支援

⑥ 地域コミュニティ交通については、導入に向けた取り組みを進めている。それ以外の路線バスについては、決済基盤の整備など費用負担に関する課題もあるため、事業者の意見も伺いながら、あり方を丁寧に協議する必要がある。いずれにしても実現できるよう、引き続き取り組んでいきたい。

⑦ 2023年神戸市会だより7月号より



㊸ 運ばれる切株(宇柳公園)

㊹ 石畳の修繕の様子(リバーモール)

㊺ 横断歩道凹凸補修中の様子(国道2号線住吉交差点)



⑤ 子育て世帯への食を通じたつながり支援



⑦ まちなか自習室



⑪ シニアキャリア相談・就労支援事業



㉑ 海軍操練所跡に展示施設を新たに整備



㉕ KOBÉ◆KATSU



㉞ 本山北町公園の掲示



㉟ 岡本交差点の様子

神戸市会議員
(垂水区)

市会報告

川内 きよなお

ご相談はお気軽に

川内きよなお事務所
神戸市垂水区大町1-2-10
TEL : 080-6175-4877
E-mail : bucq906@hi-net.zaq.ne.jp

編集・発行 こうべ未来市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 TEL : 078-322-5844 FAX : 078-322-6161

令和8年第1回定例市会（2月議会）が閉会

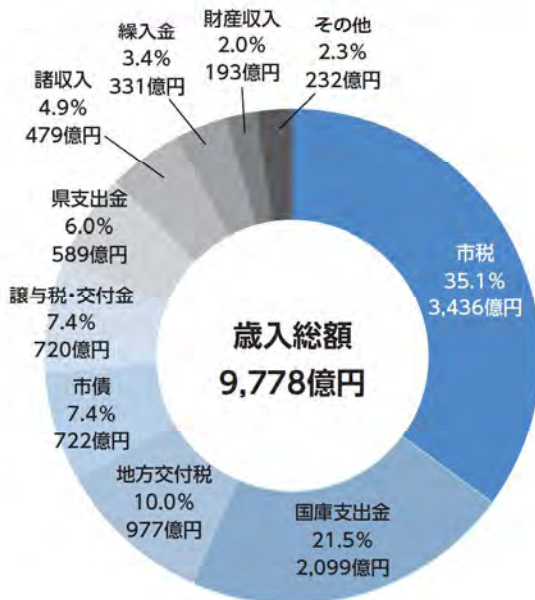
2月17日に令和8年度神戸市各会計当初予算（案）が提案され、2月17日～3月27日まで39日間に亘り審議して参りました。

令和8年度が初年度となる「神戸2030ビジョン」に掲げる施策を積極的に展開することで、市民一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを進めるとともに、果敢な成長戦略による投資の好循環を創出し、将来世代が過度な負担を背負い込むことがない「持続可能な大都市経営」を実現するために、あらゆる角度から本会議や予算特別委員会において審議し、令和8年度神戸市各会計当初予算（案）並びに関連議案合計64議案を可決しました。

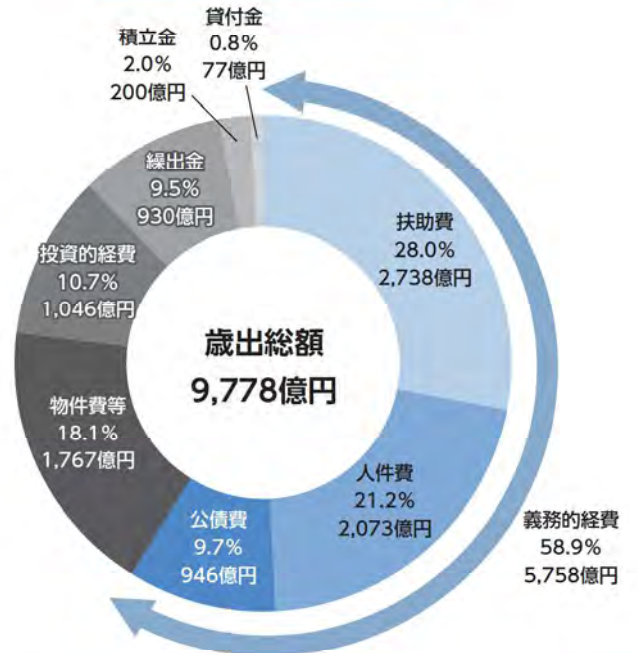


本会議場にて代表質疑を進行（2月25日）

款別歳入予算の構成比



性質別歳出予算の構成比



こうべ未来市会議員団の代表質疑の一部を紹介します

多死時代における斎場の役割について

Q 多くの市民が利用する公営斎場が果たす役割は大きく、コロナパンデミック時には広域で火葬を受け入れるなど鶴越斎場の果たした役割は大きかった。多額の財政負担を要する斎場整備について、国へ財政支援を要望していると聞いている。これからの高齢化に伴う多死時代を迎え斎場の重要性が増す中、低廉な料金を維持し、管理ノウハウ継承に向けて、官民の適切な役割分担を行う必要があると考えるが見解を伺う。

A 本市では4か所の斎場はすべて公設であり、現在西神斎場と有馬斎場の火葬業務については民間委託を行っていて、レベルの高い遂行業務を求めている。鶴越斎場については、地区60年を迎える2034年度から新しい斎場として運営できるようにする予定であり、2026年度から建て替えに向けた準備に着手していく。

ユース世代の育成について

Q 今後、KOBEDiamondKATSUの開始に伴い、経済的な事情や送迎等の条件により希望する部活動ができない子どもたちが出てきた場合、青少年会館やユースステーション、ユースプラザが中学生の放課後の居場所として再注目されることが予想されるため、より充実したものにすべきと考えるが見解を伺う。

A 本市の将来を担うユース世代の居場所をつくり、その成長につながる機会を提供していくことは重要であると考えている。KOBEDiamondKATSUの開始後は、放課後の居場所の一つの選択肢として、より多くの中高生に利用してもらえよう、SNSなどを活用した効果的な広報や交流イベントの活性化など、施設の更なる魅力向上に努めてまいりたい。



『歩行者だまり』の対策工事が完了し安全性が向上

令和7年1月9日に女性2人が電車と接触して死亡するという悲しい事故が発生しました。現地は、踏切を渡ってすぐの所に信号が設置されている横断歩道がありましたが、歩行者だまりが狭く、安全な待機場所とは言い難い状態でした。そこで歩行者だまりを確保するため、横断歩道を移設しスロープを設置しました。これによって、安全な状態で信号待ちをすることができるようになりました。

（事故内容）

神戸市垂水区の山田川西踏切（西川下踏切）において、令和7年1月9日に女性2人が電車と接触する死亡事故が発生。

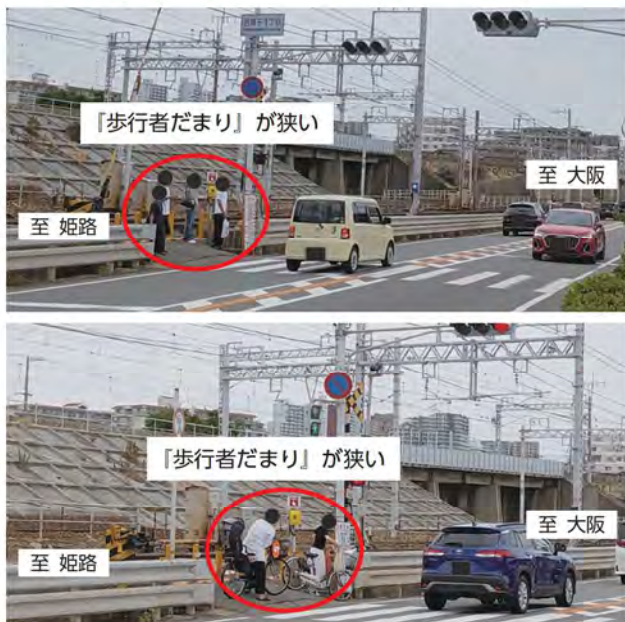
（対策内容）

『歩行者だまり』を確保するため、横断歩道を移設しスロープを設置。

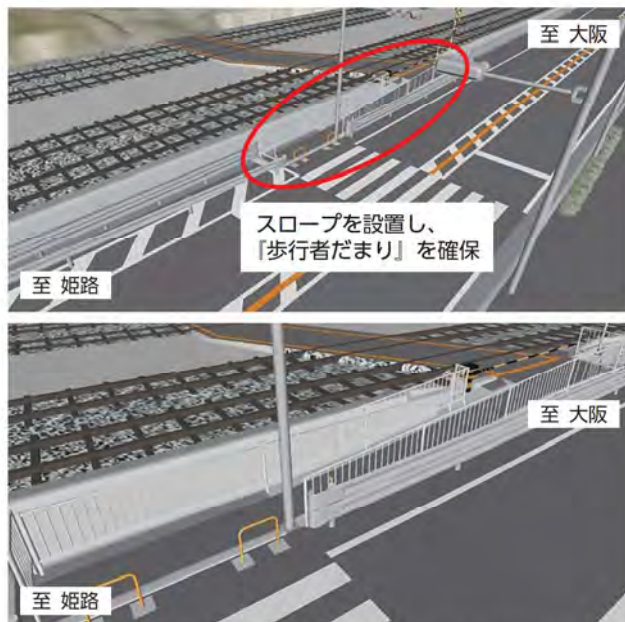
（工事時期）

令和7年11月10日（月）～令和8年2月19日（木）

現況



対策イメージ



※イメージであり、詳細な構造等は確定したものではありません。

垂水小学校 令和8年度末までに運動場整備と併せてネットの設置をします

垂水小学校の校舎が完成し、新しい教室で子どもたちが元気に勉強しています。

今後は、運動場の整備と同時に学校の外周の門扉等が無い部分全体に約2mの進入防止柵を設置します。

次に、その内側（運動場側）に8mの高さの防球ネットを設置します。

（西校舎の北側からNTTから取得した土地のマンション側まで、および東側の道路に面した部分となります）

※現在、運動場は使用できない状況で、例えば、令和8年度の運動会などは平磯スポーツガーデンを使用する予定になっています。令和8年度末までの完成を目指して工事が進められています。



完成した垂水小学校



会派総括質疑

2026年 1.「森の未来都市 神戸」推進本部の取り組みについて
3月12日 2.ユース世代の育成について
3.職員の定数管理について

以下、質疑抜粋

質疑模倣
動画配信



1.「森の未来都市 神戸」推進本部の取り組みについて

かじ幸夫 神戸の森林・里山施策においては、令和7年度「森の未来都市 神戸」推進本部を立ち上げ、官民や庁内の横断的な連携を強化し、森林施策を推進することとされています。これまでの取り組みの総括をお伺いするとともに、神戸市が森林・里山整備の牽引役としてどのような役割を果たしていこうと考えているのかお伺いします。



市長・副市長への総括質疑 (3/12)

黒田副市長 神戸市面積の4割を占める森林の多くは、生活様式の変化や担い手不足などにより、適切な管理がなされていない状況にあります。そのため、大木化・老木化による倒木のリスクや景観悪化など様々な課題が発生しています。課題の解決に向けて、市内の森林を持続的に管理していくということが重要です。

神戸市では、森林整備の支援や関係者の連携を促す仕組み作りで重点を置き施策を進めてきました。「こうべ森と木のプラットフォーム」については、木材加工流通事業者など参画者が大幅に増え、森林所有者による森林整備が広がるとともに、木材活用における多様な事業連携が生まれています。

令和7年度より「森の未来都市神戸」を掲げ、庁内一体と成って森林政策を進めており、市として森林資源の価値を妥当に評価して、それを収益化し次の管理に繋げる「森林資源循環モデル」を率先して示していくことが重要だと考えています。今後さらに市民や企業など多様な主体と協働し、森林里山の関係者が持続的に森林管理に取り組める仕組みを整えたいと考えています。

豊かな自然が市街地に隣接するという神戸ならではの強みを一層高めて、全国に波及するような先駆的なモデルとして、都市ブランドの向上にも繋げていきたいと考えています。

かじ幸夫は、この理念に共感し、この理念を尊重しながら、西区のまちが安全・安心で、幸せに暮らし続けられるように、これからも神戸市に対して、さまざまな課題について意見反映ならびに政策提案をしてまいります。

神戸は、いつまでもまちの誇りを育み次代に紡いでいきます



神戸は、人間らしいあたたかみのあるまちです。ともに困難を乗り越えていく絆、多様性があふれる開かれた気風、いつでも神戸はすべてのひとをやさしく包み込みます。誰もがひとに寄り添い、助け合いながらそれぞれの夢に挑戦できるまちへ、豊かな自然とひとの営みが織りなす一人ひとりが幸せを感じられるまちへ

神戸市 新たな総合基本計画の「始動」
この基本構想は計画終期を設けておらず、いつの時代でも変わることはない神戸の「基本理念」として、神戸がこれからも大切に、未来に紡いでいく価値や、未来に向かって目指すべき姿が描かれています。基本構想の「一文」をご紹介します。

かじ視点



次代に責任!
～愛されるまち神戸を「西区」から～

いつも地域に

市会報告

Vol.13
2026

神戸市議員

西区

かじ幸夫

事務所：神戸市西区王塚台7丁目105-2
TEL & FAX 078(924)0151
E-mail kaji.yuki@nifty.com

編集・発行/こうべ未来市会議員団 〒650-8570神戸市中央区加納町6-5-1 TEL 078 (322) 5844 FAX 078 (322) 6161

令和8年度神戸市一般会計予算



一般会計	9,777億円
特別会計	7,529億円
企業会計	2,839億円
合計	2兆146億円



神戸市当初予算
の概要

全国的に少子・高齢化に伴う人口減少が加速するなか、神戸市においてもその傾向が顕著になっています。オールタウン化や都市のスポンジ化に対応するなど、人口減少に対応するまちづくりを進めていくことが重要です。また、将来世代が過度な負担を背負い込むことがないように、未来を見据えた循環型社会を目指していかなければなりません。

神戸市会では、令和8年度神戸市各会計予算の審議を終えました(2/17~3/27)。市民の皆さまからいただくご意見・ご要望を踏まえ、昨年末には会派「こうべ未来市会議員団」として、久元市長に令和8年度予算に向けた要望を行いました。予算案には私たちが申し入れてきた内容について随所に盛り込まれています。

かじ幸夫も、予算審査において市長・副市長への総括質疑(3/12)をはじめ、担当する局への質疑を通じて、多くの提案・要望を行いました。

以下、関係する予算市会の要旨をご報告させていただきます。



こうべ未来市会議員団として市長への要望
(R7.12.17)

西区
トピック

スケートボード広場の整備
(高塚公園)

設計施工費予算
3,000万円

北区、中央区に続き
神戸市西部エリアに
初めて整備されます

「令和8年度神戸市当初予算
に対する要望書」はこちら



予算特別委員会 局別審査 (かし幸夫担当局)

3月3日
建設局

1. 軽二輪(126cc~)以上のバイクの駐輪場整備について
2. KOBE登山プロジェクトについて
3. 王子公園再整備と王子動物園について
4. 都心三宮再整備に伴う歩行者動線の案内について
5. 西区・伊川の景観向上および治水安全対策について

以下、質疑抜粋



5. 西区・伊川の景観向上および治水安全対策について

かし幸夫 西区伊川について、河川の法面や近接する遊歩道などにおいて、雑草だけではなく巨木、竹林などが覆い茂り、近隣の市民から多くの心配の声が寄せられています。昨秋には、久元市長に伊川の状況を見ていただく機会もあり、メモを取られながら課題を共有し、市としてできるところから対応いただいているところです。2級河川であることから基本的には県行政であります。市として県と連携し適切に対応いただくよう要望しておきます。

(要望のみ 当局回答はありません)

3月5日
水道局

1. 水道局人員確保について
2. 水道技術職の採用状況及び今後の採用計画について
3. 主要送水トンネルの更新について
4. 水道施設のダウンサイジング

以下、質疑抜粋



1. 水道局人員確保について

かし幸夫 予算関連第9号議案に神戸市職員定数条例の改正案が上程されており、水道局では令和7年度568人から令和8年度552人と16名が削減されることとなっています。市長部局において「行財政改革方針2025」に基づく職員削減に取り組んできた背景や、水道局においても「神戸水道経営戦略」のもと業務の見直し等による削減だと察しています。令和8年度当初において、市民に安全・安心な水を安定的に供給し続けるため、すべての職種において人員に欠員はない見込みと捉えていいか伺います。

藤原局長 人口減少社会ということで、それに比例して職員が減少していくということが大前提であり、その中で、業務の見直しあるいは効率化を行っていくということであり、一方で、重点的に取り組む水道施設の改築更新に係る分野は着実に実施していく必要がございますので、その人員配置を行い執行体制の強化を図ってきたところ。見直しにあたっては、各職場の現状を把握しながら職場に過度な負担が生じないように配慮しながら進めており、現在の人員配置について必要な配置は行えるものと考えています。

かし幸夫 定年退職や再任用期間満了の推移とともに、それに伴う補充の考え方について伺います。

永田副局長 まず補充の考え方として、市採用職員については市長部局によって補充されるという枠組みを前提にしており、市長部局と調整を図りつつ必要な職員数を確保しています。一方、水道技術職については、水道局が主体となり計画的に採用しています。退職者の推移では、65歳到達時点を目処として、今後5年間で約40名、10年間で約90名、20年間で約160名が退職する見込みです。この水道技術職の計画的な採用を進めるとともに、

「やめる・へらす・かえる」の視点に基づいた業務の見直しを並行して進めていくことで、持続可能で安定的な水道事業の運営を継続させていきたいと考えています。

かし幸夫 全国的に技術系労働者の不足により人材獲得競争が激しくなっています。このようななか、定年前の早期退職や年度内の期中退職もあると聞いていますが、それらへの対応について伺います。

永田副局長 期中退職について、直近3年間で約15名発生しています。業務への影響を最小限にとどめるため、年度途中の新規採用者の配置など、状況に応じた人員調整を速やかに実施しています。期中退職に対しては、職場における不安や悩みを軽減するとともに、職員が総合的なキャリア形成が図れる環境づくりを進めていきたいと考えています。

かし幸夫 日々水道事業を支えている業務を円滑に遂行するため、すべての職種（事務職、技術職とも）について責任をもって必要数を確保するよう申し入れておきます。また、水道局職員の技術継承の観点でも、災害時を想定して、より実践的な技術力の向上、そしてその技術の正確かつ丁寧な継承はとても重要であり、それを担う人材の確保・育成に真剣に取り組んで頂きたいと思います。



水道局審査 (3/5)

3月6日
危機
管理
局

1. 地域防災力の強化
(1)避難所運営専門ボランティアの育成について
(2)防災士資格取得研修について
2. 市民防災活動の取り組みについて

3月6日
消防局

1. 第41号議案「神戸市火災予防条例の一部を改正する条例」について
2. 防災福祉コミュニティ事業について
3. 防災ジュニアチームの新たな展開について

以下、質疑抜粋



1. 第41号議案「神戸市火災予防条例の一部を改正する条例」について

かし幸夫 神戸市は、六甲山をはじめ多くの山林を抱えており、加えて西区、北区を中心に農地が多く、それらが住宅地にも近接していることから、国が示す林野と市街地を区別せず一体的な対象とし「火災注意報」「火災警報」として発令することとしています。条件に従い、注意報や警報が発令されれば、市民には「火の使用制限」が課せられます。この規定が、安全・安心な市民生活を守るため必要なものだと受け止めていますが、火の使用制限についての具体例には市民生活に身近な行動制限も含まれており、発令基準や制限内容など正確かつ適切な周知が欠かせないと考えますが当局の見解を伺います。



栗岡局長 運用に際しましては、ご指摘のようにより丁寧にご説明をしていくよう考えており、この制度の内容を理解いただけるよう、火災注意報・警報の概要や火の使用制限、これらの内容を具体的に写真等でホームページに規制掲載をさせていただき、広報誌神戸なども合わせて広く市民の方々に周知を図っていきたくと考えています。



危機管理・消防局審査 (3/6)

「火」にまつわるあれこれ

みなさん「火」という言葉に何を連想されますか。
「火」の便利さ 「火」の大切さ
「火」の怖さ

予算市会において「神戸市火災予防条例の一部を改正する条例」が上程されました。近年、全国的に大規模な林野火災が多発しています。これを踏まえ消防庁が「林野火災注意報・警報」制度を創設したことが契機です。
神戸市は、国が示す林野と市街地を区別せず一体的な対象とし「火災注意報」「火災警報」として発令することとしています。注意報は注意喚起など努力義務、警報では命令として守らなければ「罰金又は拘留」など厳しい罰則も規定されています。条件に従い、注意報や警報が発令されれば、市民には「火の使用制限」が課せられます。
西区において、農業に従事されている方、地域活動として「まつり」や「どんど」など取り組まれている方など、大きな影響があることが想定されます。

消防局として丁寧な広報・周知に努めるとされていますが、「火」の便利さ「火」の大切さ「火」の怖さを認識し、安全・安心なまちづくりのため「理解」協力いただき、互いに防火意識を高めてまいりましょう。

【火の使用制限についての具体例】
・山林、原野等において火を使用（野焼きなど）しないこと。
・花火（がん具用火火を含む）をしないこと。
・屋外において火遊び、またはたき火（どんど焼きやキャンプファイヤーなど、裸火で火の粉が飛散する行為を含む）をしないこと。
・屋外において、引火性・発火性の物品や、枯れ草などの可燃物の付近で喫煙を含むこと。
・残火（または火粉）を確実に始末すること。
【法律上の根拠】消防法第29条
【火の使用制限の根拠】火災予防条例第29条
【施行日】令和8年4月1日から

かじ視点

災害対応・危機管理体制の充実

消防団の充実 8億 2,900 万円

老朽化した消防団施設を調査し計画的な整備の実施、消防団員の入団促進。

よこはたの考え方

私も地域の消防団員ですが、平均年齢が高いと感じています。大学都市神戸として、興味のある大学や若い世代への声かけをしたいと考えます。



経済・観光の充実

ナイトタイムエコノミーの推進

3億 1,400 万円

イルミネーションなど夜間景観の魅力向上、週末花火「みなと HANABI」の開催、ナイトミュージアムの活用。

よこはたの考え方

大阪・京都に比べて神戸は1人あたりの消費額が課題です。宿泊をしていないパターンが多く、夜に神戸にいていただければ宿泊につながると考えています。

神戸夜市などさらに活発化させて宿泊数を増やしたいと考えています。



トンネル・橋梁の老朽化対策

34 億 1,000 万円

老朽化したトンネル・橋梁の定期点検をはじめ、損傷箇所を計画的に修繕。

よこはたの考え方

全国各地で老朽化したトンネル・橋梁で事故が起きています。補修すべき箇所はすでに優先順位は決まっていますがスピードを上げる必要があります。昨年埼玉で道路が陥没してトラックが巻き込まれる事故が起きました。路面空洞対策も急ぎたいと考えます。

神戸空港の国際化

33 億 1,500 万円

よこはたの考え方

2030 年の本格化に向けて一気呵成に路線の拡大をしたいと考えています。現在はアジア周辺ですが、欧米など路線を拡大すべきです。まずは、2025 年に始まった航空需要の拡大にあたり国際チャーター便の受け入れ拡大（予算 23 億 6,200 万円）を着実にしたいと考えています。

スタートアップ支援 3,000 万円

よこはたの考え方

神戸でも新しい産業を起こすべく支援をすべく、革新的な技術やアイデアを持ち急成長を期待できる未上場の会社を神戸発で起こしたいと考えています。アンカー神戸などを拠点に頑張っていますがさらに企業への支援の輪を広げていきたいと考えています。



中央区関連

JR神戸駅

16 億 3,400 万円

よこはたの考え方

大きく工事が進んでおり、駅から降りてすぐ湊川神社がわかるようにさらに進めていきたい。

工事が進むJR神戸駅



元町駅 4,300 万円

よこはたの考え方

東口のエレベーター設置は決定していますが、西口は決まっています。また県庁方向へのバリアフリー化など県としっかり連携していきたい。

新神戸駅 800 万円

よこはたの考え方

新神戸コトノハにはモールのような集客・商業施設を誘致し賑わいを創出していきたいと考えています。

HATこうべ 2,980 万円

ミュージアムロードの活性化、デザイン性のある日よけ施設の整備

ポートアイランドリノベーションプロジェクト

4億 3,100 万円

よこはたの考え方

将来設計について、スピードが遅いことが気になります。食事のできる場所など賑わいがいいことで買い物も食事も港島以外で済ませる方が多いことが実感です。買い物や食事のできる賑わい施設を誘致すべきと考えます。

二宮地区 500 万円（新開地区と一帯で）

地域団体と事業者など連携して既存ストックの活用

春日野道小学校

4億 3,700 万円

校舎の老朽化・バリアフリー工事、北校舎改築工事（令和9年10月供用開始）



北野地域の回遊性向上 200 万円

観光案内サインの強化

よこはたの考え方

北野地区は国際都市神戸の象徴的な地区です。異人館を宿泊できるような施設にするなど検討されています。日本遺産指定にすべく考えています。

OPEN神戸～市民に開かれた市政～

神戸市議員 中央区

よこはた和幸

編集・発行 こうべ未来市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1

TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

こうべ未来市会議員団 NEWS No.25

よこはた和幸事務所：〒650-0012 神戸市中央区北長狭通 4-1-12-8 階 TEL:078-335-0661 FAX:078-335-0662

予算議会のご報告【令和8年第1回定例会】

私のこだわりの政策の質疑と予算議会のご報告！



局別審査にて質問

これからの神戸の1年間の方向性を示す予算議会が行われました。私のこだわり政策の質疑と主要施策予算の状況を、施策と予算額をセットにてご報告させていただきます。

一般会計・特別会計・企業会計あわせて2兆 146 億円となります。2年連続の2兆円を超え、守りの時代から攻めの時代へと変えていきます。震災以降続いた財政難は脱しました。これからは神戸空港や三宮再整備など神戸の魅力アップや福祉・教育・環境など市民生活の向上にも投資したいと考えます。

POINT よこはたのこだわり政策【予算委員会で質問】

POINT 1 動物の殺処分ゼロを目指す

『動物愛護予算：7,500万円』計上

質疑

10 年前、殺処分数は政令都市で最下位でしたが、今年度は引き取り数 104 件、殺処分 14 件となっています。さらにゼロを目指していただきたい。

回答

多頭飼育崩壊が問題となっています。あんしんすこやかセンターや社会福祉協議会を中心に早期発見に努めています。

今年度は多頭飼育崩壊に関して不妊手術支援を行うなど検討しています。少しでも殺処分を減らすべく努力いたします。

よこはたの考え方

ペットは家族です。飼育したものの放棄ざるを得ない方もいまだに多くおられます。動物愛護拠点である「こうべ動物共生センター」で犬猫の譲渡の実施やアニマルセラピーの実施を活発にしたいと考えます。

また被災時の「ペットとの避難ガイドライン」の周知をはかりたいと考えます。



ペットは家族です

POINT 2 がん対策の推進

『がん検診の向上：16億200万円』計上

質疑

全死因のトップのがんです。早期発見は大事であり、検診率をあげるべきです。

回答

他都市の先進例や過去の数字に基づいて、単なる節目年齢の勧奨だけでなく、がんごとの勧奨する年齢を決めてアプローチをしています。8年度は、節目（50 歳、60 歳）に加えて男性 54 歳、女性 44 歳を加えていきます。

よこはたの考え方

5 大がん（胃・肺・大腸・乳・子宮）検診で 40 歳の無料クーポン、20 歳の子宮頸がん検診の無料クーポンを配布する方向ですが、検診率向上にむけて国が国家プロジェクトでやるべきですが、神戸だけでも出来ることから何でもやりたいと考えます。

また、外見補正にかかるウィッグや人工乳房などの補助は継続したいです。

ご意見・ご相談 お気軽にご連絡ください！

神戸市議員 よこはた和幸

FAX 078-335-0662

info@yokohata.net



自殺対策

『自殺対策について:6,100万円』

質疑 10代から30代の死因のトップは自殺です。SNSで自傷自殺に関する情報にアクセスする例が多くみられており、SNSを通じた自殺対策を行うべきです。

回答 「死にたい」というワードを検索した場合には神戸市の広告（相談窓口案内など）に飛ぶ仕組みやインスタの配信を行っている予定です。

よこはたの考え方 自殺未遂の方が自殺に至るケースが多くみられます。未遂の方が搬送された際に、搬送病院へ心理士等の派遣を行い、未遂者、ご家族への早期のケアを行うことや、電話・SNS相談窓口の充実も必要と考えます。

神戸市こころといのちの電話相談 078-371-1855

10:30~18:30 ※土日祝除

社会福祉法人神戸いのちの電話 078-371-4343

月~金 8:30~20:30、金・土（第2・3・4）は8:30~翌8:30
日・祝 8:30~16:00

厚生労働省 LINE 相談 QR コード

月・金 6:00~22:30 その他土日含む 8:00~22:30



老々介護・認知介護について

『認知症神戸モデル:2億4,900万円』

質疑 家族以外に頼ることが出来ない状況で、高齢者が高齢者を介護する老々介護、認知症の方が認知症の方を介護する認知介護世帯数が多くなっている。対策を講じるべきです。

回答 孤立して相談できずに、共倒れ、介護放棄などの可能性がある。総合相談窓口、あんしんすこやかセンターでSOSをキャッチしていきたい。

よこはたの考え方 認知症の早期発見を支援する「認知症助成制度」と「事故救済制度」を併せた施策の計上です。ご本人にとってもご家族にとっても安心いただけるよう独自の制度です。

迷わず介護サービスなど家事代行やデイスービスをご利用ください。介護する側も倒れてしまいます。またご本人やご家族からのSOSだけでなく、地域からも情報提供していただきたいと考えます。

こうべオレンジダイヤル 078-262-1717 月~金※土日祝除

各地域のあんしんすこやかセンターはQRコードからご確認ください



おひとりさま対策

『シニア世代支援:4,000万円』

質疑 10月からスタートした終活相談窓口だけでなく、介護、遺言、病院の付き添いなどシニア世代の多岐にわたるお困りごとをパッケージ化していくべきです。

回答 終活相談窓口を設置し終活情報登録制度を開始したところです。広報誌 KOBE などシニア世代向けの施策をパッケージ化したものと考えていきます。多様化するシニア世代のニーズにお応えしていきたい。

よこはたの考え方 終活相談窓口の運営の計上ですが、財産・介護・医療・お墓などにシニア世代の不安に対して公的制度や民間サービスへの的確につなげるスキームです。おひとりでも悩まずぜひご相談下さい。

こうべ終活相談窓口 078-855-8670

9:00~17:00 ※土日祝除

親なき後について

『親なき後支援:6,000万円』

『グループホームの推進:7,300万円』

質疑 障がい者の親が亡くなったり病気になってしまったときに、身の回りのお世話や介護、仕事、財産管理など日常支援の声が多くあり、対策を講じるべきです。

回答 様々なご相談に対して、情報提供や福祉サービスの利用援助を総合的に支援する相談支援センターを19所設置しています。住み慣れた地域で暮らせる場所としてグループホームを推進しています。

よこはたの考え方 20年以上B型の施設に携わっています。親の立場としても自分が元気でなくなったときの心配は大きいものです。家族信託など法的な処置をしつつ、一人で生きていけるよう、就労や経済的問題、住まいなど行政がもっと寄り添うようにしたいと考えます。



【障がい者とご家族からのご相談窓口】

いそがみ障害者相談支援センター 078-200-5611

たちばな障害者相談支援センター 078-367-6651

どちらも月~金 9:00~19:00

土・日・祝 9:00~17:00

【親なき後に備えるための相談】

中央区障害者地域生活拠点 078-200-5611

神戸市予算における新規・拡充事業についてご報告【抜粋】

子育て・教育の充実

学校給食費の負担軽減

53億5,200万円

小学校給食費年額 68,187円⇒無償、
中学校給食費年額 82,894円⇒32,470円

よこはたの考え方

保護者のご負担を減らすべく、小学校は無償化し、中学校に関しては補助をすることにしています。給食の内容については、神戸産やオーガニックなど検討したいと考えます。予算との乖離が出てきますが、おいしく安全を目指したいと考えます。

こども誰でも通園制度の本格実施

2億4,300万円

保育所に通っていない生後6か月から2歳児がられる家庭において、就労要件を問わず時間単位で利用できる保育の充実。

よこはたの考え方

子どものお世話に注力する生後から2歳児を持つ保護者に、少しでもリフレッシュしていただくべくこの制度を実施します。

福祉・医療の充実

障がい者・児への相談支援強化

1億5,300万円

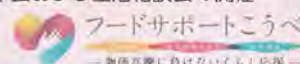
相談支援専門員の人材確保助成。

よこはたの考え方

現場の担い手である相談員の確保と育成が必要と考えます。計画作成など個別支援から地域とのつながりも必要となります。1人あたりの担当が多く過重な業務量となっており、DX化を進めて非効率事務の解消をしたいと考えます。ただ障がい者の個別計画などは時間をかけて丁寧にすることが重要です。

フードサポートこうべ 7億5,000万円

物価高の影響を受ける世帯へ食料品・生活用品の無料配布会および生活相談会の開催



よこはたの考え方

物価高で生活にお困りな方にむけて食料品、生活用品の配布会を行っています。大事なことは、配布することだけでなくブースを設けて生活相談を行うことと考えます。何か支援へつなぐことが出来るかもしれないと考えています。

不登校生徒の児童に対する支援

5億2,500万円

不登校児童生徒の保護者を対象に、フリースクール等民間施設の利用料の半額補助。上限2万円（月）オンラインの場合は1.5万円（月）

よこはたの考え方

学校へ登校するのではなく、学校やフリースクールなどと連携しながら、自宅や居場所で子ども達を見守る施策を推進します。

KOBE ◆ KATSUコベカツ

18億5,900万円



コベカツについて、環境整備と保護者負担の軽減を行う。運営団体のサポートについては基金を設置し、会費支援1,500円（月）、就学援助世帯3,000円（月）、参加者全員の保険料負担（800円）、指導者の資格取得の補助、市有施設の利用減免。

よこはたの考え方

部活は生徒数の減少で廃部や試合が組めないなど活動が出来なくなっています。また、経済的な面であきらめる子ども達がいてはなりません。指導が円滑に出来るよう、学校側も協力する必要があります。子ども達が仲間と楽しみ活動できる場はどんなことがあっても守りたいと考えています。

精神科救急医療の体制確保

1億4,700万円

夜間における措置入院に係る移送体制の強化。

よこはたの考え方

夜間や休日に幻覚や興奮など激しい精神症状で緊急治療が必要な際には24時間体制で診察措置入院が必要です。神戸の場合は、078-367-7210

平日17~翌9時、土日祝は24時間

民生委員・児童委員の負担軽減

1億1,300万円

負担軽減のため高齢者見守り台帳のデジタル化。

よこはたの考え方

民生委員さんの負担軽減をせねばと考えています。デジタル化が遅れている分野ですのでスピードを上げていきたいと考えています。

保護司支援 1,100万円

保護司の安全面対策としての面談場所確保、ITC機器導入に係る事務負担経費支援。

よこはたの考え方

滋賀県の保護司が自宅で対象者から被害にあう事件がありました。自宅以外で各地域面談場所の確保が必要です。保護司の負担軽減もしたいと考えます。

神戸市会議員

中央区

よこはた 和幸 かずゆき

市政報告会のご案内



予算議会の内容をご報告！

皆様のご意見・お声をお聞かせください

市政報告会

どなたでも
ご参加
いただけます

と き： 4月25日(土) 午後2時00分～(1時間程度)

ところ： センタープラザ西館6階 17号室

住所：神戸市中央区三宮町2丁目11-1

※ご参加いただける方は裏面の事前申込書のご提出をお願いいたします。

私のこだわり政策について質疑と主要施策予算の状況を、施策と予算額をセットにてご報告させていただきます。

一般会計・特別会計・企業会計あわせて2兆146億円となります。2年連続で2兆円を超え、**守りの時代から攻めの時代へと変えていきます**。震災以降続いた財政難は脱しました。これからは神戸空港や三宮再整備など神戸の魅力アップや福祉・教育・環境など**市民生活の向上に投資したいと考えます**。

また、議員の報酬は皆さまからの税金です。税金をお支払いいただいている皆さまが、私の雇用主です。雇用主には報告義務があります。今回の予算報告として市政報告会を開催いたします。

神戸市政が市民から遠くならないように努めていきたいと存じます。また、皆様から、ご意見など、お声をいただきたく考えています。ぜひ、お誘いあわせの上、ご参集いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

市会議員 よこはた 和幸

よこはた和幸事務所

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4-1-12-8階

TEL: 078-335-0661

E-mail: info@yokohata.net

編集・発行

こうべ未来市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1

TEL: 078-322-5844 FAX: 078-322-6161

お申込み代表者様

ご連絡先

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings present.

(こうべ未来市会議員団事務所宛)